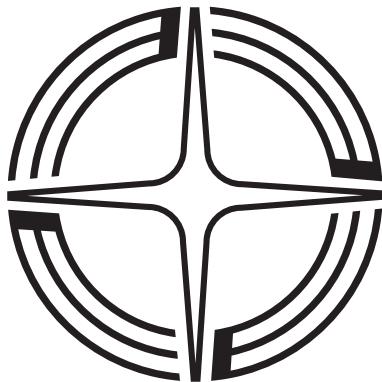


# 吉田町統計要覧

平成23年版

吉田町



## 吉田町憲章

わたくしたちは、美しい駿河湾にのぞむ、豊かな自然に恵まれた、吉田町の町民であることに誇りを持ち、明るく、活力ある町づくりをめざして、この憲章を定めます。

- 1 水と緑に恵まれた自然を愛し、住みよい町をつくります。
- 1 心と体をきたえ、健康で安心して暮らせる町をつくります。
- 1 働くことによるこびをもち、活気あふれる町をつくります。
- 1 互いに学びあい、教養を深め、高い文化の町をつくります。
- 1 思いやりをもち、あたたかい心のかよう町をつくります。

## は　し　が　き

平成23年版吉田町統計要覧をここに刊行します。

近年、社会情勢の多様な変化に伴い、現状を的確に把握するための統計情報が重  
要視され、その需要は年々高まっています。

この統計要覧は、これらの情勢に対処するため、本町の人口・産業・教育・文化・  
住民生活・社会福祉など各分野にわたる統計資料を総合的かつ体系的に収録し、町  
勢の現状並びにその推移を明らかにしようとするもので、今回で第20回の発刊と  
なりました。

本書の編さんにあたり、貴重な資料の提供、その他格別のご協力をいただきました  
関係各位に厚くお礼申し上げるとともに、この統計要覧を有効に活用していただけ  
れば幸いに存じます。

平成23年10月

吉田町長 田 村 典 彦

## ご利用のまえに

- 1 本書は、町勢に関する統計資料を収録したものです。
- 2 本書は、最新の資料を主として収録していますが、比較対照を行うため、過去の資料も掲載しています。
- 3 統計表中、年とあるのは暦年（1月～12月）、年度とあるのは会計年度（4月～翌年3月）を示し、○年○月○日現在とあるのは、その期日現在を表しています。
- 4 資料の出所及び表中説明の要する事項については、各表下部に表示しました。

(注) 資料中、国勢調査の値は、作成時点で公表されているものを掲載。

- 5 数の単位の表示について一見して分かるものは省略しております。単位未満は四捨五入又は切り捨てたものがあります。したがって、合計数値と内訳が一致しないものがあります。
- 6 統計表中符号の用法は、次のとおりです。

「-」 該当数値のないもの

「…」 数値が不明なもの

「0」 単位に満たないもの

「X」 公表を差し控えたもの

「△」 減少

- 7 統計資料について、さらに詳細な数値が必要な場合、あるいは疑問のある場合は、吉田町役場企画課 企画調整部門 (TEL0548 - 33 - 2135) にお問い合わせください。

## 総 目 次

1 土地・気象	7
2 人口	10
3 事業所	15
4 商工観光	17
5 農業	21
6 水産業	23
7 運輸・通信	25
8 上・下水道	26
9 教育・文化	27
10 福祉・厚生	31
11 保健・衛生	33
12 災害・事故	37
13 建設・住宅	39
14 財政	41
15 選挙・行政・議会	45
16 近隣市町の概況	52
17 イラストで見る統計	53
18 吉田町のあゆみ	54

# 目 次

## 1 土地・気象

(1) 位置	7
(2) 町域の変遷	8
(3) 土地の地目別面積	9
(4) 気象概況	9

## 2 人 口

(1) 人口・世帯数の推移 [住民基本台帳・外国人登録人口]	10
(2) 人口・世帯数の推移 [国勢調査]	10
(3) 人口動態 (自然・社会) の推移	10
(4) 町内会別人口・世帯数の推移	11
(5) 年齢階級5歳ごと男女別人口 (人口ピラミッド)	12
(6) 昼間・夜間人口の推移	13
(7) 通勤通学人口の概要	13
(8) 労働力状態別就業人口 (15歳以上) の推移	14
(9) 産業別就業人口の推移 (産業大分類別)	14

## 3 事 業 所

(1) 事業所数の推移 (産業大分類別)	15
(2) 従業者数の推移 (産業大分類別)	16
(3) 従業者規模別事業所数及び従業者数	16

## 4 商 工 観 光

(1) 商業 ア 事業所数・従業者数・年間商品販売額等 の推移	17
イ 産業分類別事業所数	18
ウ 産業分類別従業者数	18
(2) 工業 ア 産業中分類別事業所数・従業者数・現金 給与総額・原材料使用額・製造品出荷額等 の推移 (従業者4人以上の事業所)	19
イ 従業者規模別事業所数・従業者数 (従業者4人以上の事業所)	20
(3) 観光 ア 観光施設	20
イ 観光入込客	20

## 5 農 業

(1) 経営耕地規模別農家数の推移	21
(2) 専業・兼業別農家数	21
(3) 農家世帯員の就業状態	21
(4) 販売目的で作付け(栽培)した作物の類別作付 (栽培)実販売農家数と類別作付(栽培)面積 (販売農家)	22
(5) 農業経営耕地の状況	22
(6) 農業出荷額及び生産農業所得	22

## 6 水 产 業

(1) 内水面漁業 ア うなぎ養殖業の推移	23
イ うなぎ養殖業の収穫高	23
(2) 海面漁業 ア 漁業経営体数・漁業従事者数の推移	23
イ 漁船隻数の推移	24
ウ 魚種別属地生産量	24

## 7 運 輸 ・ 通 信

(1) 自動車保有台数の推移	25
(2) 東名高速道路インターチェンジ別交通量 の推移	25

## 8 上・下水道

(1) 上水道の給水状況	26
(2) 上水道の地区別給水件数	26
(3) 下水道整備普及状況及び水洗化状況	26

## 9 教 育 ・ 文 化

(1) 学校教育 ア 小学校学級数・児童数・教職員数の推移	27
イ 中学校学級数・生徒数・教職員数の推移	27
ウ 小・中学校学年別児童生徒数	28
エ 中学校生徒卒業後の状況	28
オ 吉田高等学校生徒数・教職員数の推移	28
カ クラ・ゼミ輝高等学校生徒数・教職員数の推移	28
キ 幼稚園児数・教職員数の推移	29
(2) 社会教育 ア 社会教育施設・文化施設等	29
イ 吉田町の文化財	30

## 10 福祉・厚生

(1) 国民年金加入状況	31
(2) 国民年金受給状況	31
(3) 福祉年金受給状況	31
(4) 保育所の状況	32
(5) 種類別生活保護の推移	32
(6) 児童遊園地	32
(7) 社会福祉施設等(民間含む)	32

## 11 保健・衛生

(1) 保健・医療機関数の推移	33
(2) 乳幼児健康診査の実施状況	33
(3) 予防接種の実施状況	33
(4) 検診の実施状況	33
(5) 国民健康保険事業	
ア 保険加入状況	34
イ 給付状況	34
(6) 老人保健事業	34
(7) 介護保険の要介護(要支援)認定状況	35
(8) 畜犬の状況	35
(9) ごみ収集量	36
(10) し尿収集量	36

## 12 災害・事故

(1) 交通事故発生状況	37
(2) 消防装備の状況	37
(3) 火災発生状況	37
(4) 救急活動状況	38
(5) 事故別救急搬送人員	38

## 13 建設・住宅

(1) 行政区域内の道路現況	39
(2) 町道整備の推移	39
(3) 都市計画道路の状況	39
(4) 都市計画公園の状況	40
(5) 建築確認申請件数	40
(6) 町営住宅一覧	40
(7) 住居の種類別一般世帯数及び一世帯当たりの人員等	40

## 14 財政

(1) 財政力等の状況	41
(2) 平成22年度会計別当初予算額	41
(3) 平成22年度一般会計当初予算額	42
(4) 平成22年度一般会計当初予算構成比	42
(5) 一般会計決算額の推移	43
(6) 町税収入決算額の推移	44
(7) 健全化判断比率	44
(8) 資金不足比率	44

## 15 選挙・行政・議会

(1) 選挙人名簿登録者数	45
(2) 選挙執行状況	
ア 衆議院議員選挙	45
イ 参議院議員選挙	45
ウ 静岡県知事選挙	45
エ 静岡県議会議員選挙	45
オ 吉田町長選挙	45
カ 吉田町議会議員選挙	45
(3) 選挙投票率の推移	46
(4) 歴代町・村長	47
(5) 町議会	47
ア 議員定数	47
イ 党派別現員	47
ウ 役員の構成	47
エ 審議された議案	48
オ 歴代町議会議長	48
(6) 町の機構	49~50
(7) 官公庁等一覧	51

## 16 近隣市町の概況

## 17 イラストで見る統計

## 18 吉田町のあゆみ

# 1 土地・気象

## (1) 位置

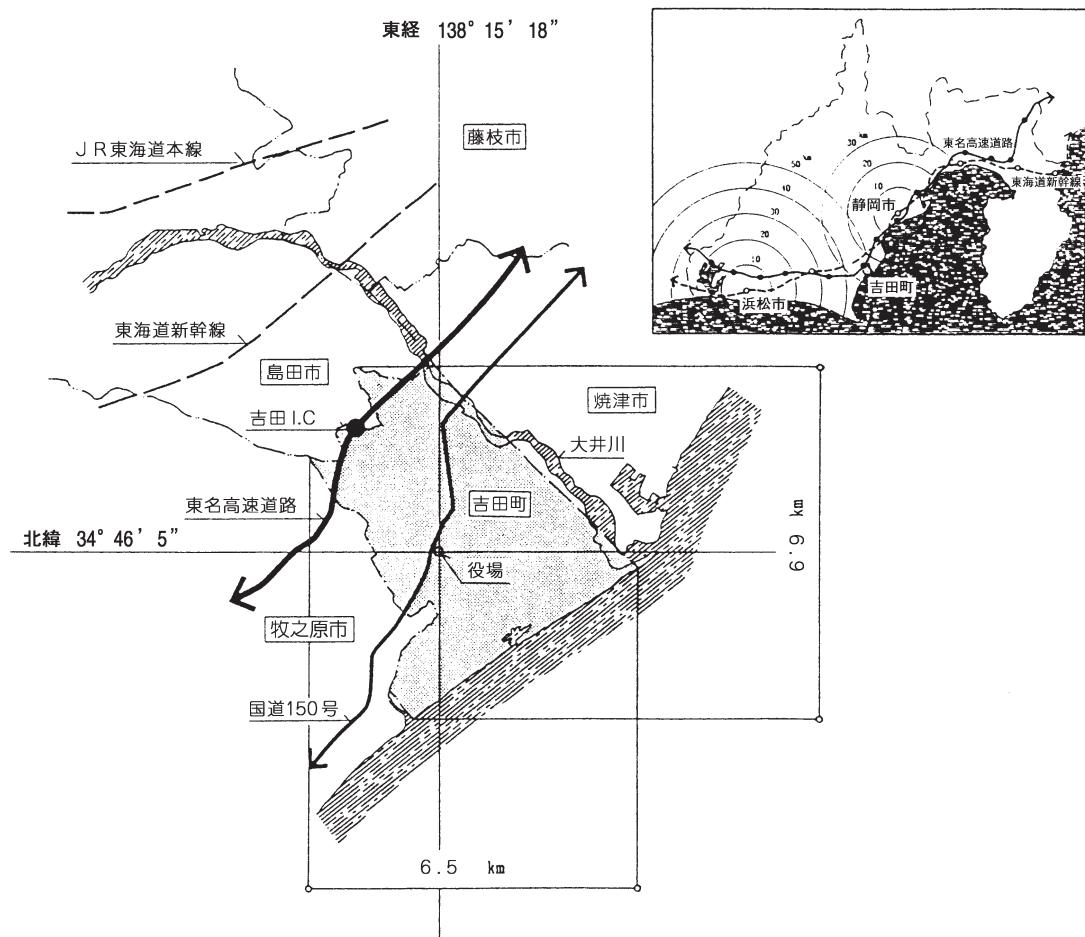
吉田町は、一級河川大井川河口の西岸に位置し、牧之原台地が北西側から中央部に突出しているほかは、町域の90%以上が標高20メートル未満の平坦地です。大井川の良質で豊富な伏流水に恵まれ、田園風景や駿河湾に面した美しい海岸線など自然環境にも恵まれたまちです。

昭和44年、東名吉田インターチェンジの開設を契機に町内には、企業等の進出が活発化し人口も急増するなど、産業や生活環境は大きく変化しました。また、平成21年6月4日には隣接地に富士山静岡空港が開港し、更なる変貌が見込まれます。

こうした中、本町では、日曜開庁をはじめ、健康づくり、子育て支援、福祉、教育などの各分野において独創的で多彩な施策を展開しており、平成22年10月に実施した国勢調査では、県下で人口増加率が2番目に高く、世帯数の増加率では最も高いまちとなりました。

今後も、「人と人、心やすらぎ 健康で住みやすいまち 吉田町」の将来像に向かって、人に優しく、誰もが住みたくなる自立したまちづくりに取り組んでまいります。

面 積	20.84 km <sup>2</sup>
東西延長	6.5km
南北延長	6.9km
極 東	川尻（大井川河口）
極 南	住吉（坂口谷川河口）
極 西	神戸（北原）
極 北	神戸（上川原）
人口密度	1,418人／km <sup>2</sup> ※総面積に対する平成23年3月31日現在の 住民基本台帳人口で算出(29,542人)
役場の位置	静岡県榛原郡吉田町住吉87番地 東経 138° 15' 18" 北緯 34° 46' 5" 海拔 7.8m



## (2) 町域の変遷

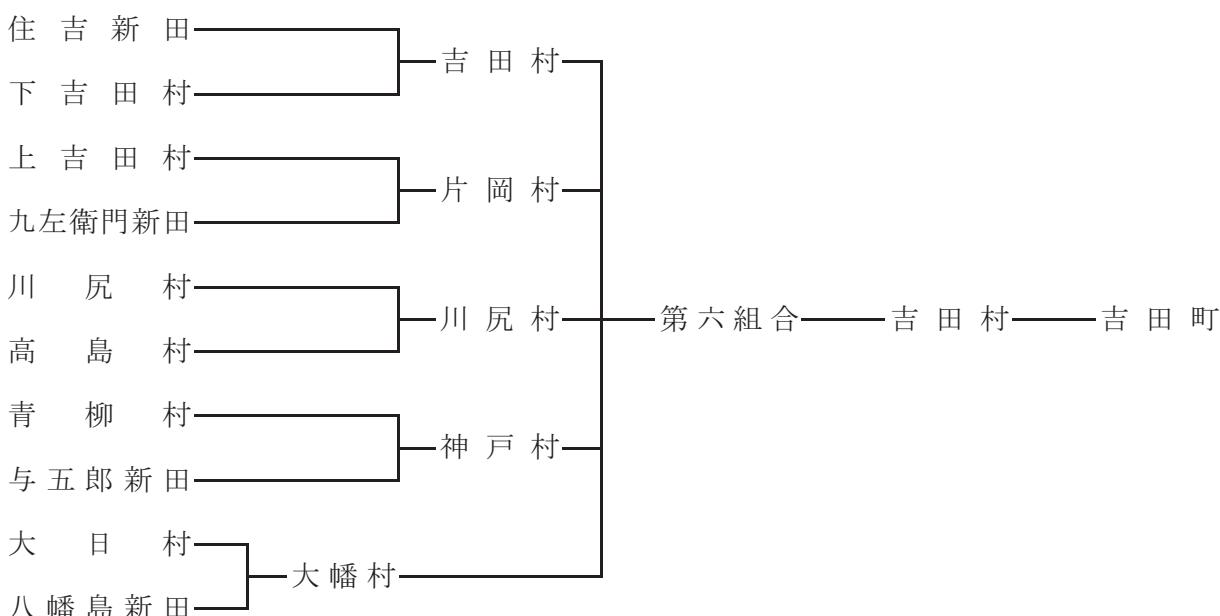
明治 4年11月	廃藩置県により郷土は浜松県に属する。
明治 5年10月	大小区制により、榛原郡は第3大区となり郷土は第20小区となる。
明治 8年 6月	大日村と八幡島新田が合併して大幡村となる。
明治 9年 8月	浜松県が廃せられ静岡県に合併される。 住吉新田と下吉田村が合併して吉田村となる。 上吉田村と久左衛門新田が合併して片岡村となる。 川尻村と高島村が合併して川尻村となる。 青柳村と与五郎新田が合併して神戸村となる。 (吉田町の基礎ができあがる。)
明治12年10月	吉田村・片岡村・川尻村・神戸村・大幡村は合併して、第六組合を結成。
明治22年 4月	市制町村制の施行により、第六組合を吉田村と改称。
昭和24年 7月	吉田村を吉田町と改称。

### 吉田町の地名の由来

吉田という地名が生まれたのは、室町初期と伝えられています。その当時の吉田町は一面に葦が生い茂っていたらしく、入植して開拓を始めた人たちには、ここを葦田と名付けました。

しかし葦田(あしだ)は悪し田に通ずるということから、葦を吉と呼び替え、願望を込めて佳名好名の“吉田”と決めたのではないかといわれています。

明治 5年10月 明治 8年 6月 明治 9年 8月 明治12年10月 明治22年 4月 昭和24年 7月



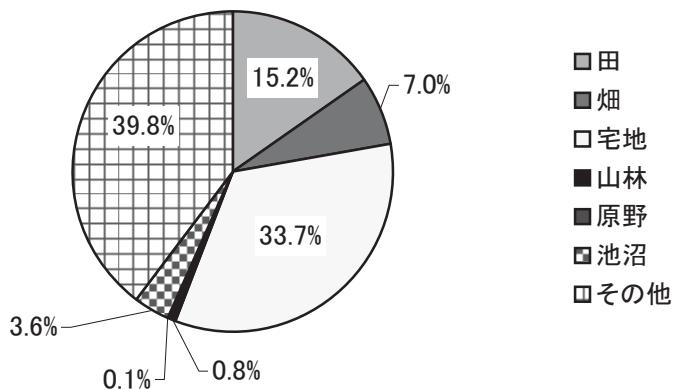
### (3) 土地の地目別面積

各年 1月 1日現在(単位:ha)

区分	総面積	田	畠	宅地	山林	原野	池沼	その他
平成 19 年	2,084	329	152	683	17	1	89	813
平成 20 年	2,084	324	150	691	17	1	87	814
平成 21 年	2,084	321	148	697	16	1	82	819
平成 22 年	2,084	318	146	703	16	2	78	821
平成 23 年	2,084	316	146	702	16	1	74	829

資料:税務課「固定資産に関する概要調書」

#### ●土地の地目構成比(平成23年 1月 1日現在)



### (4) 気象概況

区分	気温 ℃			平均湿度 (%)	降水量 (mm)	平均風速 (m/s)	天気日数		
	平均	最高	最低				晴	曇	雨
平成 18 年	16.4	36.1	-4.0	75.6	2,236	4.0	186	119	60
平成 19 年	17.1	34.9	0.5	73.4	1,799	4.2	186	130	49
平成 20 年	16.8	35.5	-2.3	74.8	1,969	3.9	196	113	57
平成 21 年	16.9	35.0	-0.1	74.8	1,892	4.0	197	106	62
平成 22 年	17.1	36.0	-1.0	76.5	2,366	4.2	208	87	70
1月	6.6	18.2	-0.6	65.9	30.5	6.5	25	5	1
2月	8.2	20.1	0.1	76.2	187.5	4.5	14	7	7
3月	10.6	22.4	-1.0	76.1	218.0	4.9	14	10	7
4月	13.6	23.2	6.2	78.5	336.5	4.1	13	7	10
5月	18.4	26.6	8.7	76.0	183.0	3.7	17	9	5
6月	23.0	33.2	14.4	80.9	243.0	3.7	13	8	9
7月	26.9	35.3	21.6	82.8	245.0	3.5	18	5	8
8月	28.3	36.0	23.6	82.8	93.0	3.0	23	5	3
9月	25.5	35.5	16.6	79.8	241.5	3.7	17	5	8
10月	20.2	30.7	12.0	76.5	292.5	3.4	13	13	5
11月	13.9	23.6	5.6	72.0	99.0	4.0	20	8	2
12月	9.8	20.8	1.8	69.9	196.0	5.8	21	5	5

資料:吉田榛原消防署「消防年報」

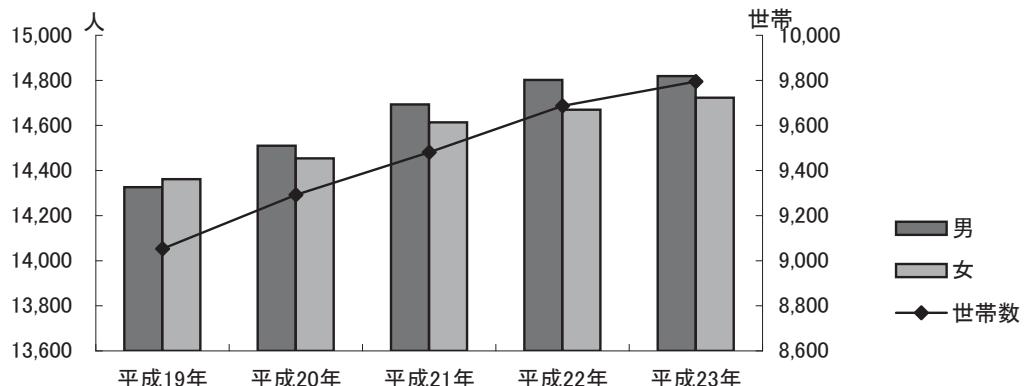
## 2 人口

### (1) 人口・世帯数の推移[住民基本台帳・外国人登録人口]

区分	人口				世帯数	1世帯当たりの人員	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )	外国人 登録人口	高齢化率 (65歳以上)
	男	女	計	対前年増加率					
平成19年	14,326	14,362	28,688	0.96%	9,053	3.17	1,377	914	18.62
平成20年	14,510	14,454	28,964	0.96%	9,292	3.12	1,390	1,104	18.71
平成21年	14,693	14,614	29,307	1.18%	9,481	3.09	1,406	1,099	19.12
平成22年	14,802	14,670	29,472	0.56%	9,687	3.04	1,414	1,033	19.44
平成23年	14,819	14,723	29,542	0.24%	9,795	3.02	1,418	961	19.43

※ 人口密度は総面積20.84km<sup>2</sup>に対する住民基本台帳人口で算出

資料:町民課、高齢者支援課

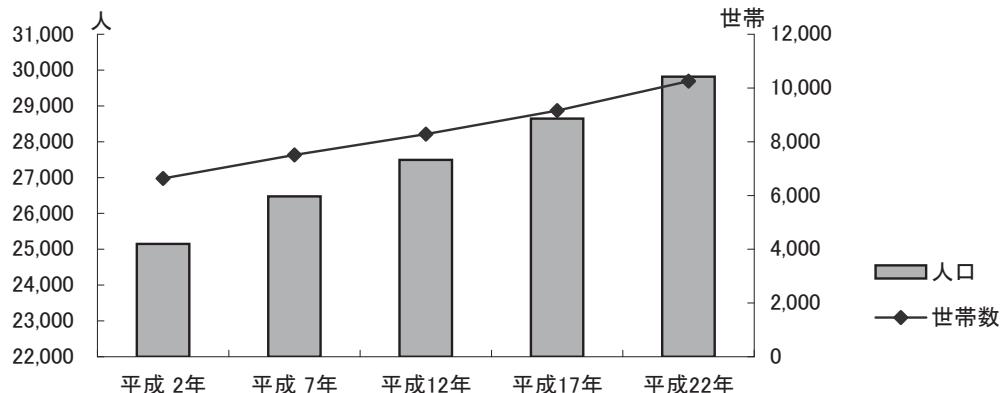


### (2) 人口・世帯数の推移[国勢調査]

各年10月1日現在

区分	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
人口	25,147	26,475	27,492	28,648	29,815
世帯数	6,634	7,507	8,282	9,166	10,253

資料:国勢調査



### (3) 人口動態(自然・社会)の推移

各年3月31日現在

区分	自然動態			社会動態			人口増減
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減	
平成18年度	328	216	112	1,208	1,057	151	263
平成19年度	304	220	84	1,244	1,052	192	276
平成20年度	275	218	57	1,397	1,111	286	343
平成21年度	312	265	47	1,115	997	118	165
平成22年度	309	254	55	1,114	1,099	15	70

資料:町民課

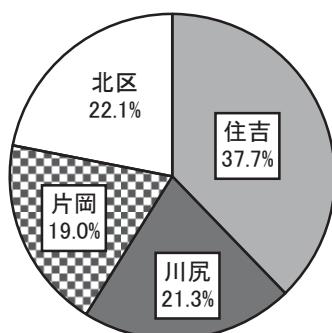
#### (4) 町内会別人口・世帯数の推移

各年 3月31日現在

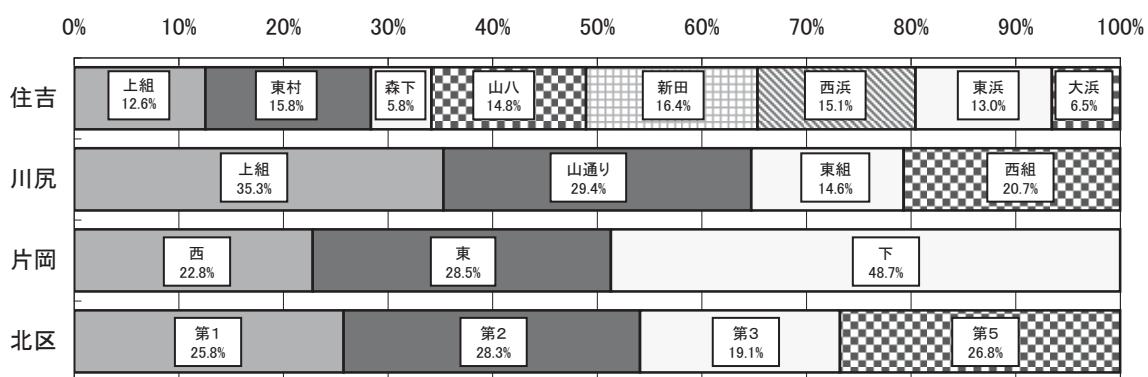
区分	平成19年		平成20年		平成21年		平成22年		平成23年		
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世带数	人口	世帯数	人口	世帯数	
住吉	上組	1,402	463	1,390	461	1,394	461	1,385	465	1,401	475
	東村	1,663	521	1,688	537	1,757	558	1,780	579	1,802	582
	森下	628	188	642	193	642	190	623	187	602	188
	山八	1,641	523	1,639	536	1,642	545	1,660	571	1,646	567
	新田	1,795	562	1,828	588	1,822	597	1,840	641	1,837	635
	西浜	1,700	483	1,670	478	1,677	485	1,669	492	1,679	507
	東浜	1,448	432	1,455	437	1,448	442	1,463	452	1,450	452
	大浜	695	195	725	207	725	210	719	209	713	207
	小計	10,972	3,367	11,037	3,437	11,107	3,488	11,139	3,596	11,130	3,613
川尻	上組	2,166	749	2,197	766	2,228	792	2,248	804	2,213	805
	山通り	1,874	579	1,862	595	1,858	597	1,856	598	1,867	609
	東組	935	270	919	267	919	265	922	271	921	276
	西組	1,336	400	1,302	392	1,307	403	1,286	404	1,286	413
	小計	6,311	1,998	6,280	2,020	6,312	2,057	6,312	2,077	6,287	2,103
片岡	西	1,244	438	1,228	437	1,248	445	1,248	449	1,261	454
	東	1,555	544	1,575	550	1,560	545	1,588	570	1,579	562
	下	2,315	681	2,413	733	2,665	823	2,725	835	2,769	845
	小計	5,114	1,663	5,216	1,720	5,473	1,813	5,561	1,854	5,609	1,861
北区	第1	1,663	518	1,678	528	1,652	531	1,655	529	1,628	528
	第2	1,732	614	1,827	671	1,818	677	1,853	692	1,888	713
	第3	1,246	399	1,240	394	1,226	379	1,233	395	1,262	414
	第5	1,650	494	1,686	522	1,719	536	1,719	544	1,738	563
	小計	6,291	2,025	6,431	2,115	6,415	2,123	6,460	2,160	6,516	2,218
合 計		28,688	9,053	28,964	9,292	29,307	9,481	29,472	9,687	29,542	9,795

資料:町民課

#### ●自治会別人口構成比(平成23年3月31日現在)



#### ●町内会別人口構成比(平成23年3月31日現在)

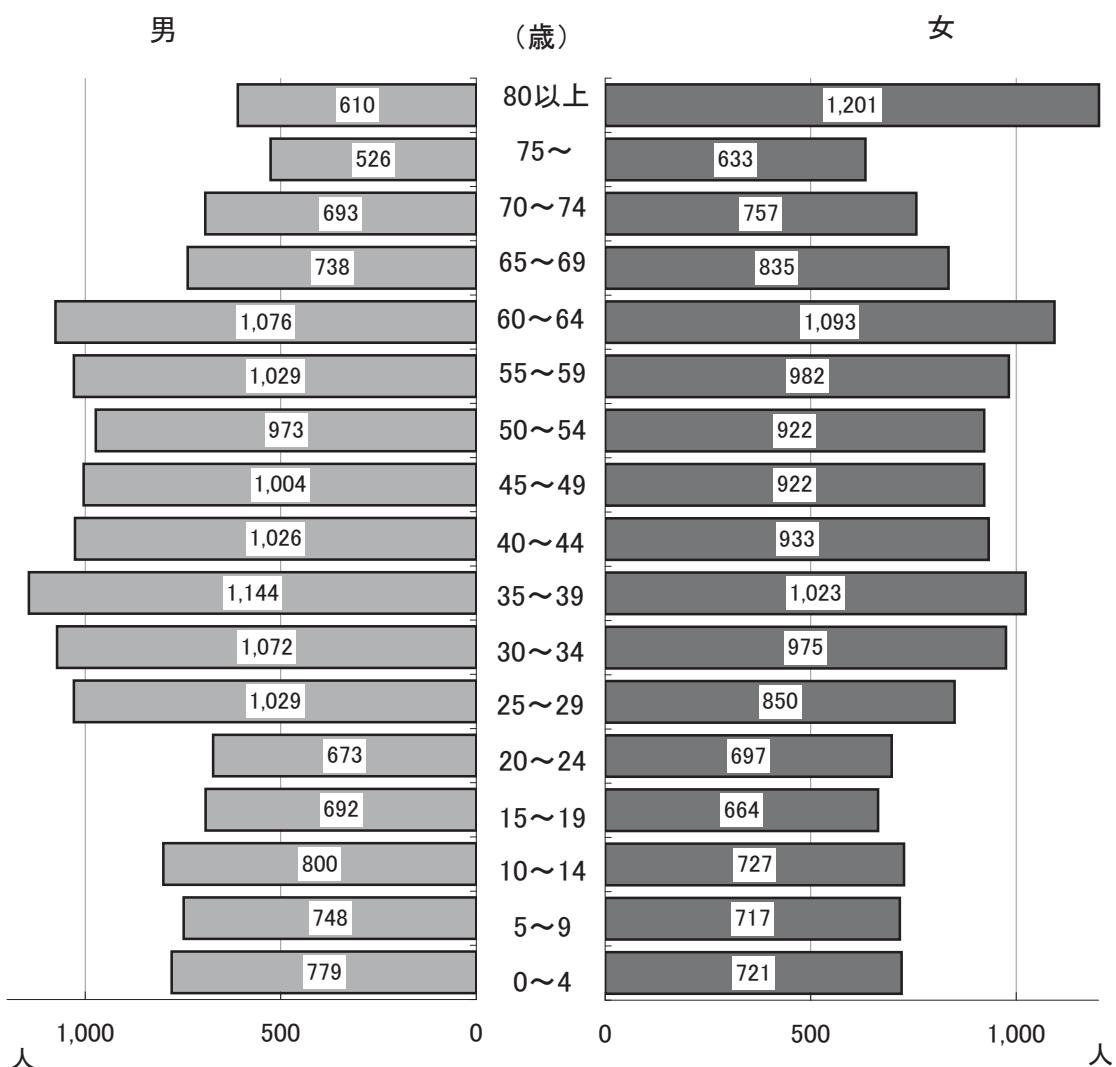


(5) 年齢階級5歳ごと男女別人口

平成22年10月1日現在

区分	総数	男	女
15歳未満(年少人口)	4,492	2,327	2,165
15~64歳(生産年齢人口)	18,779	9,718	9,061
65歳以上(老人人口)	5,993	2,567	3,426
不詳	551	342	209
合計	29,815	14,954	14,861
年齢別割合(%)			
15歳未満	15.3	15.9	14.8
15~64歳	64.2	66.5	61.8
65歳以上	20.5	17.6	23.4
平均年齢(歳)	43.4	41.9	44.9
年齢中位数	43.3	41.8	45.1

●人口ピラミッド（平成22年10月1日現在）



資料:国勢調査

## (6) 昼間・夜間人口の推移

各年10月1日現在

区分	常住人口 (夜間人口)a	流入人口 b	流出人口 c	流出入の差 b-c	昼間人口 d	昼間人口指数 d/a
昭和60年	23,142	4,062	4,641	△579	22,563	0.97
平成2年	25,147	5,714	5,824	△110	25,037	1.00
平成7年	26,475	7,274	6,531	743	27,218	1.03
平成12年	27,479	8,455	7,105	1350	28,829	1.05
平成17年	28,648	9,539	7,796	1743	30,391	1.06

(注)現時点では、平成22年国勢調査の値は未公表。

資料:国勢調査

## (7) 通勤通学人口の概要

### ① 15歳以上通勤・通学地別流出人口(吉田町から他市町へ)

平成17年10月1日現在

区分	総数	通勤者	通学者
当地に常住する就業・通学者	17,144	15,890	1,254
町内で従業・通学	6,397	6,057	340
他市町村で従業・通学	7,747	6,833	914
榛原町	1,929	1,774	155
島田市	1,472	1,286	186
大井川町	836	796	40
藤枝市	729	586	143
静岡市	712	543	169
焼津市	661	629	32
相良町	699	601	98
旧浜岡町	175	172	3
旧菊川町	104	89	15
その他	430	357	73
県外で従業・通学	86	55	31

(注)現時点では、平成22年国勢調査の値は未公表。

資料:国勢調査

### ② 15歳以上通勤・通学地別流入人口(他市町から吉田町へ)

平成17年10月1日現在

区分	総数	通勤者	通学者
当地で従業・通学する者	18,933	18,188	745
町内に常住	9,397	9,057	340
他市町村に常住	9,536	9,131	405
榛原町	1,610	1,515	95
島田市	2,144	2,042	102
大井川町	873	833	40
藤枝市	1,679	1,638	41
静岡市	375	371	4
焼津市	1,588	1,520	68
相良町	563	544	19
旧浜岡町	202	179	23
旧菊川町	97	95	2
その他	405	394	11
県外に常住	148	148	—

(注)現時点では、平成22年国勢調査の値は未公表。

資料:国勢調査

(8) 労働力状態別就業人口(15歳以上)の推移

各年10月 1日現在

区分	昭和60年	平成 2年	平成 7年	平成12年	平成17年
15歳以上の総数	17,815	19,955	21,542	22,816	24,116
労働力総数	12,840	14,308	15,564	15,826	16,517
就業者総数	12,560	14,022	15,112	15,290	15,890
主に仕事	10,728	12,451	12,960	13,248	13,551
家事のほか仕事	1,732	1,418	1,958	1,767	2,040
通学のかたわら仕事	6	22	46	59	83
休業者	94	131	148	216	216
完全失業者	280	286	452	536	627
非労働力	4,961	5,636	5,966	6,951	7,415

(注)現時点では、平成22年国勢調査の値は未公表。

資料:国勢調査

(9) 産業別就業人口の推移(産業大分類別)

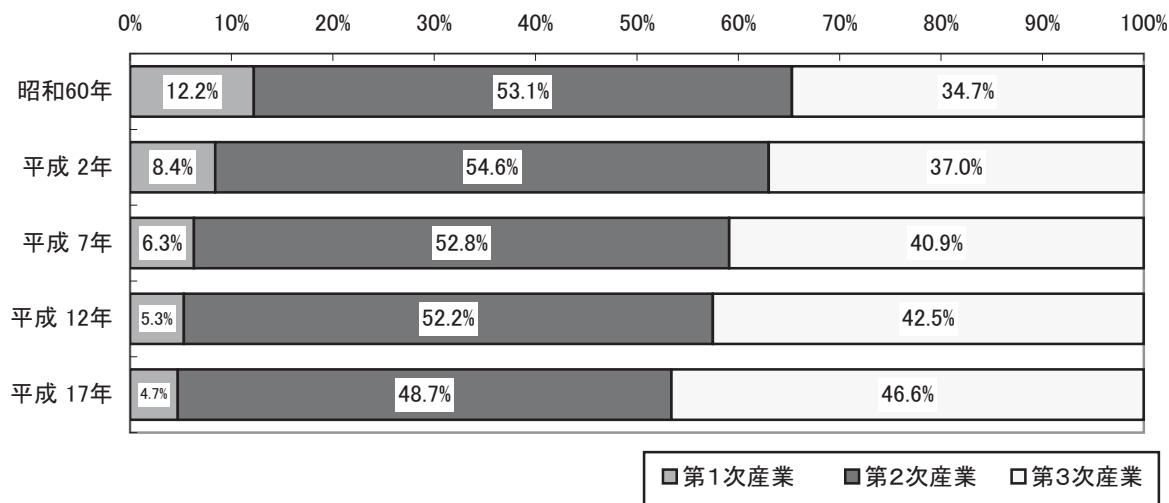
各年10月 1日現在

区分	昭和60年	平成 2年	平成 7年	平成12年	平成17年
総 数	12,560	14,022	15,112	15,290	15,890
第1次産業	1,539	1,177	951	811	746
農業	877	718	620	553	496
林業	1	1	—	3	1
漁業・水産業・養殖業	661	458	331	255	249
第2次産業	6,665	7,657	7,970	7,975	7,700
鉱業	11	24	31	17	7
建設業	995	1,121	1,234	1,313	1,240
製造業	5,659	6,512	6,705	6,645	6,453
第3次産業	4,353	5,183	6,183	6,479	7,360
電気・ガス・水道・熱供給業	39	42	54	63	51
運輸・通信業	553	782	963	995	1,061
卸売業・小売業	1,829	2,049	2,397	2,345	2,099
金融・保険業	168	222	226	207	185
不動産業	25	45	57	58	66
サービス業	1,542	1,818	2,254	2,560	3,620
公務	197	225	232	251	278
分類不能の産業	3	5	8	25	84

(注)現時点では、平成22年国勢調査の値は未公表。

資料:国勢調査

●産業別就業人口構成比



### 3 事業所

#### (1) 事業所数の推移(産業大分類別)

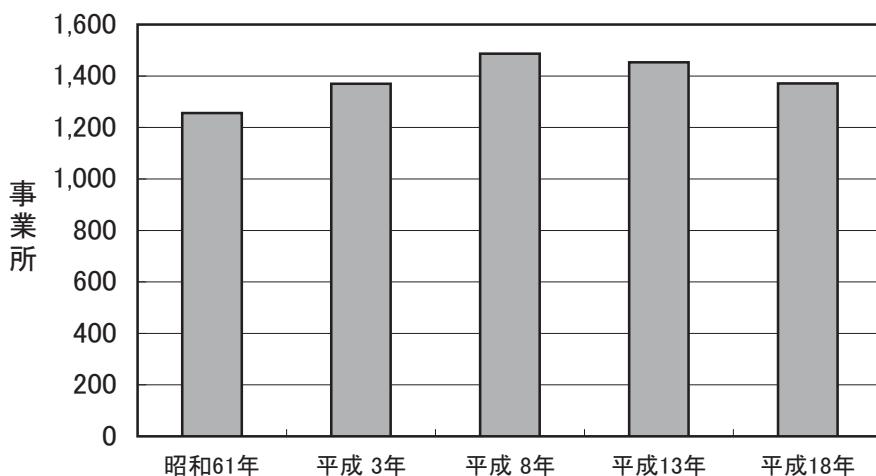
各年10月 1日現在

区分	昭和61年	平成3年	平成8年	平成13年	平成18年
<b>総 数</b>	<b>1,256</b>	<b>1,370</b>	<b>1,487</b>	<b>1,453</b>	<b>1,375</b>
農林漁業	1	2	2	2	1
鉱業	-	1	-	-	-
建設業	144	174	188	174	167
製造業	347	412	393	348	314
電気・ガス・熱供給・水道業	3	2	4	3	2
運輸・通信業	28	50	55	71	
情報通信業					3
運輸業					61
卸売・小売業、飲食店	463	427	503	486	
卸売・小売業					317
飲食店、宿泊業					117
金融・保険業	10	12	13	12	13
不動産業	10	23	17	24	28
サービス業	242	259	306	328	
医療、福祉					60
教育、学習支援業					42
複合サービス事業					8
サービス業(他に分類されないもの)					238
公務(他に分類されないもの)	8	8	6	5	4

注) 平成18年から区分の変更あり

資料:事業所・企業統計調査

#### ●事業所数の推移(産業大分類別)



## (2) 従業者数の推移(産業大分類別)

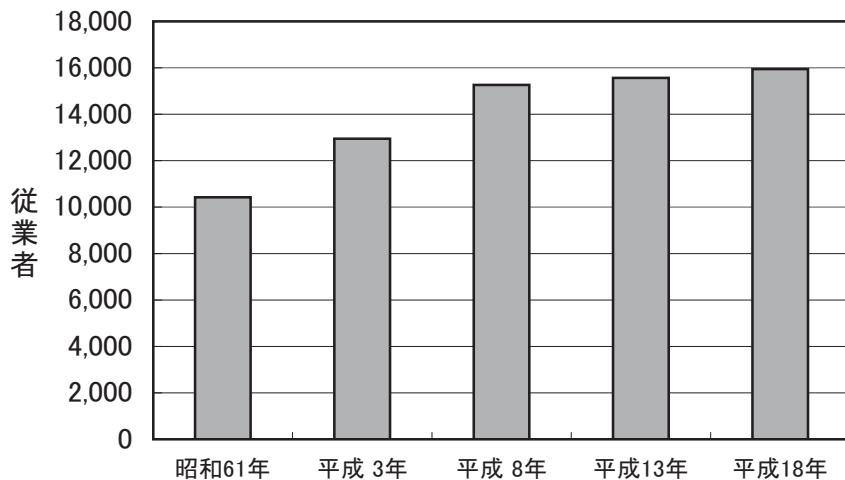
各年10月 1日現在

区分	昭和61年	平成3年	平成8年	平成13年	平成18年
総 数	10,427	12,949	15,265	15,564	15,946
農林漁業	3	8	12	12	3
鉱業	-	26	-	-	-
建設業	830	879	1,018	978	828
製造業	5,758	7,206	8,016	8,032	7,267
電気・ガス・熱供給・水道業	22	21	32	31	18
運輸・通信業	419	744	883	1,112	
情報通信業					447
運輸業					1,288
卸売・小売業、飲食店	1,910	2,201	3,237	3,046	
卸売・小売業					2,460
飲食店、宿泊業					596
金融・保険業	87	96	99	90	98
不動産業	22	55	38	67	78
サービス業	1,197	1,423	1,743	1,990	
医療、福祉					716
教育、学習支援業					388
複合サービス事業					133
サービス業(他に分類されないもの)					1,410
公務(他に分類されないもの)	179	290	187	206	216

注) 平成18年から区分の変更あり

資料:事業所・企業統計調査

## ●従業者数の推移(産業大分類別)



## (3) 従業者規模別事業所数及び従業者数

平成 18年10月 1日現在

区分	総 数	1～4人	5～9人	10～29人	30～99人	100～299人	300人以上
事業所数	1,371	790	264	217	80	15	5
従業者数	15,946	1,725	1,727	3,582	4,132	2,344	2,436

資料:事業所・企業統計調査

## 4 商工観光

### (1) 商業

#### ア 事業所数・従業者数・年間商品販売額等の推移

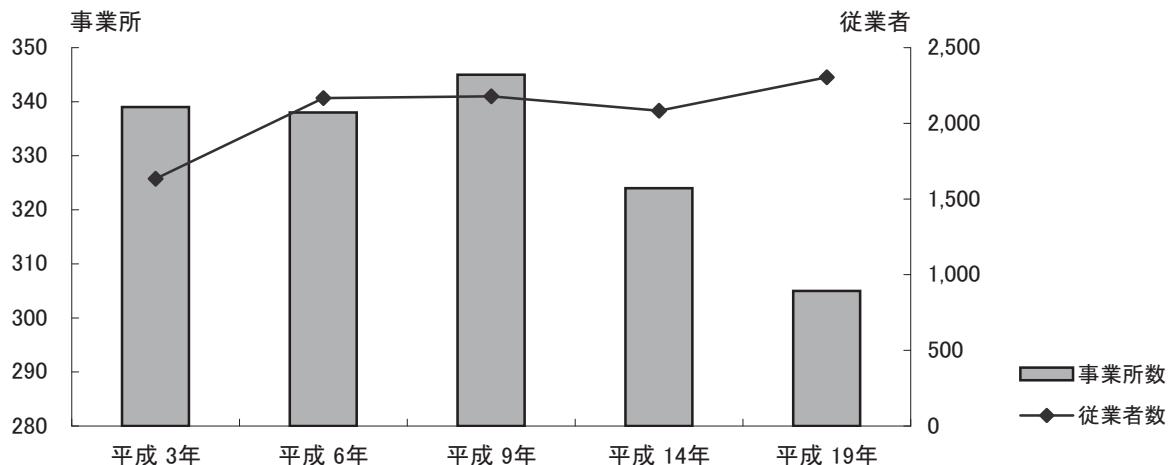
区分	事業所数	従業者数	年間商品販売額 (百万円)	その他の収入額 (百万円)	商品手持額 (百万円)	売場面積 (m <sup>2</sup> )
平成3年	339	1,634	59,810	810	3,068	16,771
平成6年	338	2,167	93,547	1,577	5,126	20,630
平成9年	345	2,179	83,833	1,706	4,940	32,084
平成14年	324	2,083	51,748	2,009	3,319	26,327
平成19年	305	2,304	59,919	1,218	3,017	34,616
卸売業	74	566	32,835	58	1,184	-
小売業	231	1,738	27,084	1,160	1,833	34,616

資料:商業統計調査

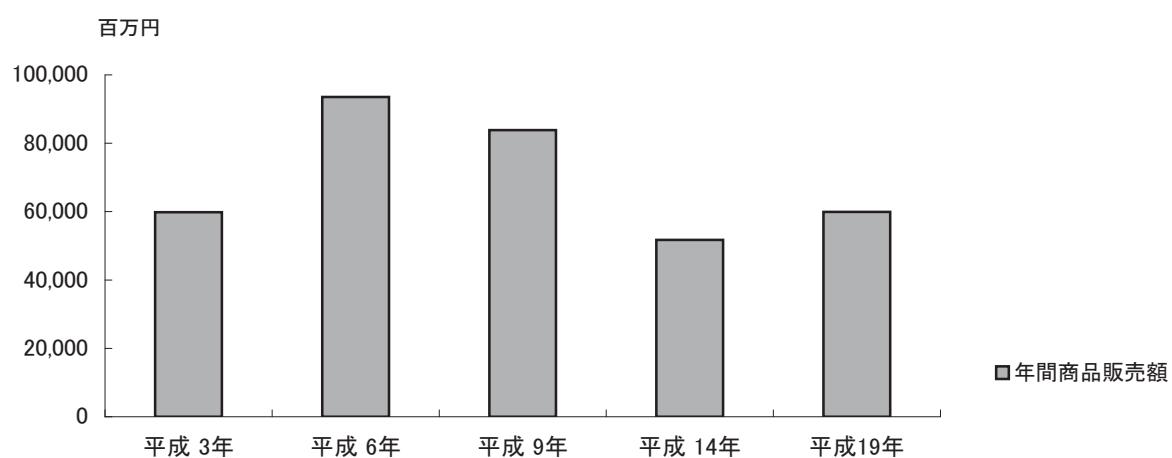
注) 平成3年は10月1日、平成6年は7月1日、平成9年・14年・19年は6月1日現在で調査。

平成6年以降は飲食店を含まない。

#### ●事業所数及び従業者数の推移



#### ●年間商品販売額の推移



## イ 産業分類別事業所数

区分	平成14年		平成19年		
	事業所数	構成比 %	事業所数	構成比 %	増加率 %
<b>総数</b>	<b>324</b>	<b>-</b>	<b>305</b>	<b>-</b>	<b>△ 5.9</b>
<b>卸売業計</b>	<b>74</b>	<b>100.0</b>	<b>74</b>	<b>100.0</b>	<b>0.0</b>
織維品卸売業(衣服・身の回り品を除く)	2	2.7	0	0.0	△ 100.0
衣服・身の回り品卸売業	1	1.4	0	0.0	△ 100.0
農畜産物・水産物卸売業	24	32.4	24	32.4	0.0
食料・飲料卸売業	8	10.8	8	10.8	0.0
建築材料卸売業	12	16.2	11	14.8	△ 8.3
化学製品卸売業	3	4.1	3	4.1	0.0
鉱物・金属材料卸売業	2	2.7	5	6.8	150.0
再生資源卸売業	1	1.4	2	2.7	100.0
一般機械器具卸売業	1	1.4	2	2.7	100.0
自動車卸売業	5	6.8	3	4.0	△ 40.0
電気機械器具卸売業	1	1.4	1	1.4	0.0
その他の機械器具卸売業	0	0.0	1	1.4	皆増
家具・建具・じゅう器等卸売業	1	1.4	4	5.4	300.0
医薬品・化粧品等卸売業	7	9.5	4	5.4	△ 42.9
他に分類されない卸売業	6	8.1	6	8.1	0.0
<b>小売業計</b>	<b>250</b>	<b>100.0</b>	<b>231</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 7.6</b>
各種商品小売業	2	0.8	1	0.4	△ 50.0
織物・衣服・身の回り品小売業	26	10.4	26	11.3	0.0
飲食料品小売業	84	33.6	74	32.1	△ 11.9
自動車・自転車小売業	18	7.2	22	9.5	22.2
家具・じゅう器・機械器具小売業	26	10.4	22	9.5	△ 15.4
その他の小売業	94	37.6	86	37.2	△ 8.5

注) 各年 6月 1日現在

資料:商業統計調査

## ウ 産業分類別従業者数

区分	平成14年		平成19年		
	従業者数	構成比 %	従業者数	構成比 %	増加率 %
<b>総数</b>	<b>2,143</b>	<b>-</b>	<b>2,304</b>	<b>-</b>	<b>7.5</b>
<b>卸売業計</b>	<b>621</b>	<b>100.0</b>	<b>566</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 8.9</b>
織維品卸売業(衣服・身の回り品を除く)	4	0.6	0	0.0	△ 100.0
衣服・身の回り品卸売業	10	1.6	0	0.0	△ 100.0
農畜産物・水産物卸売業	288	46.4	226	39.9	△ 21.5
食料・飲料卸売業	98	15.8	116	20.5	18.4
建築材料卸売業	72	11.6	56	9.9	△ 22.2
化学製品卸売業	27	4.3	8	1.4	△ 70.4
鉱物・金属材料卸売業	4	0.6	21	3.7	425.0
再生資源卸売業	1	0.2	2	0.4	100.0
一般機械器具卸売業	7	1.1	7	1.2	0.0
自動車卸売業	47	7.6	11	1.9	△ 76.6
電気機械器具卸売業	6	1.0	4	0.7	△ 33.3
その他の機械器具卸売業	0	0.0	3	0.5	皆増
家具・建具・じゅう器等卸売業	2	0.3	48	8.5	2300.0
医薬品・化粧品等卸売業	37	6.0	27	4.8	△ 27.0
他に分類されない卸売業	18	2.9	37	6.5	105.6
<b>小売業計</b>	<b>1,522</b>	<b>100.0</b>	<b>1,738</b>	<b>100.0</b>	<b>14.2</b>
各種商品小売業	20	1.3	9	0.5	△ 55.0
織物・衣服・身の回り品小売業	69	4.5	68	3.9	△ 1.4
飲食料品小売業	634	41.7	703	40.4	10.9
自動車・自転車小売業	113	7.4	171	9.8	51.3
家具・じゅう器・機械器具小売業	82	5.4	83	4.8	1.2
その他の小売業	604	39.7	704	40.5	16.6

注) 各年 6月 1日現在

資料:商業統計調査

(2) 工業

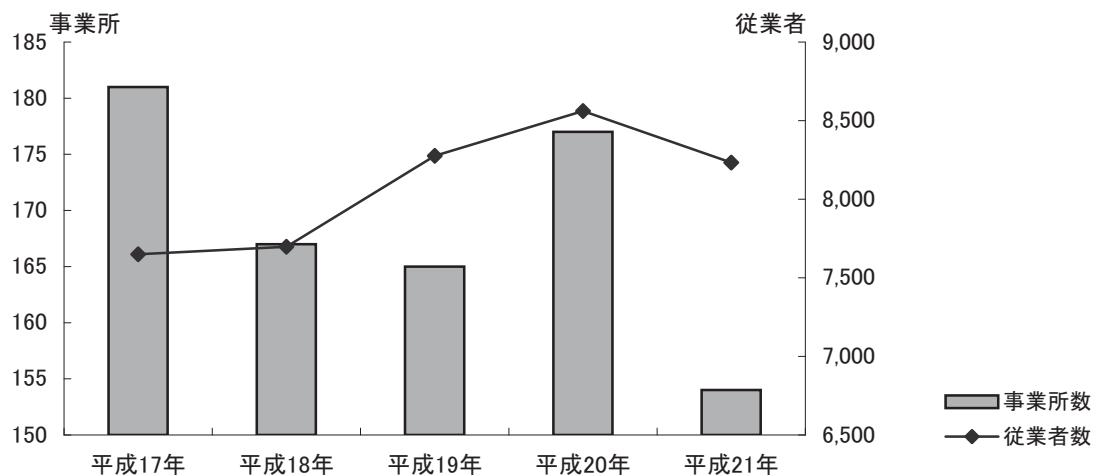
ア 産業中分類別事業所数・従業者数・現金給与総額・原材料使用額・製造品出荷額等の推移  
(従業者4人以上の事業所)

各年12月31日現在

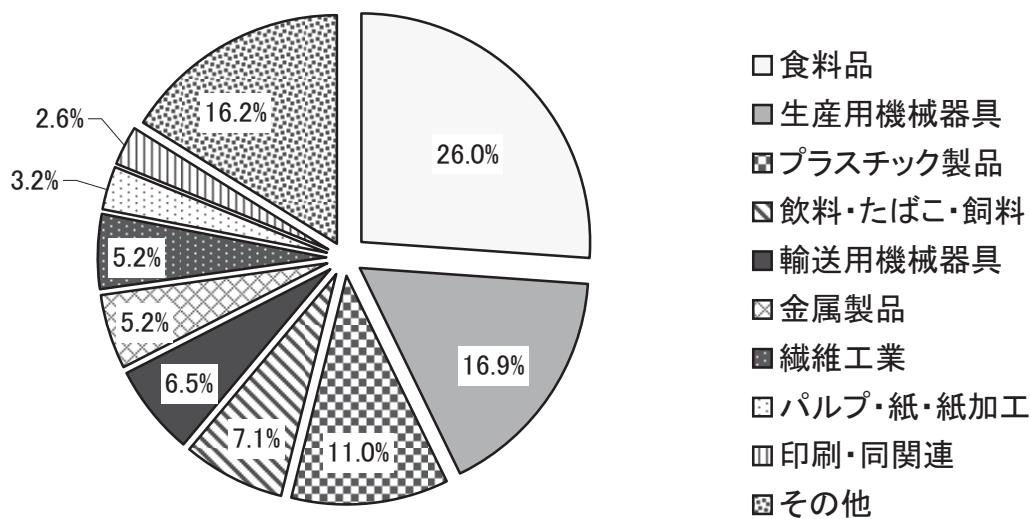
区分	事業所数	従業者数 人	現金給与総額 百万円	原材料使用額等 百万円	製造品出荷額等 百万円
平成17年	181	7,650	33,979	131,439	243,205
平成18年	167	7,698	35,864	146,604	266,501
平成19年	165	8,276	33,025	150,983	270,181
平成20年	177	8,561	33,918	154,016	270,406
平成21年	154	8,233	31,573	124,534	222,876
食料品	40	2,005	4,913	26,831	45,173
飲料・たばこ・飼料	11	193	636	3,860	5,099
繊維工業	8	151	469	1,073	2,049
木材・木製品	3	32	102	438	633
家具・装備品	3	23	61	132	261
パルプ・紙・紙加工	5	73	165	659	843
印刷	4	227	775	1,383	3,287
化学工業	3	993	3,634	25,914	47,052
石油・石炭製品	—	—	—	—	—
プラスチック製品	17	1,619	6,875	34,512	61,045
ゴム製品	1	6	X	X	X
なめし革・同製品・毛皮	—	—	—	—	—
窯業・土石製品	3	401	2,393	6,471	13,495
鉄鋼業	—	—	—	—	—
非鉄金属	1	17	X	X	X
金属製品	8	201	625	1,673	3,153
はん用機械器具	1	10	X	X	X
生産用機械器具	26	1,002	6,155	9,043	15,126
業務用機械器具	3	60	159	74	408
電子部品・デバイス・電子回路	3	307	1,158	4,415	8,861
電気機械器具	1	8	X	X	X
情報通信機械器具	—	—	—	—	—
輸送用機械器具	10	367	1,196	3,060	4,933
その他の工業	3	538	2,124	4,875	11,083

資料:工業統計調査

●事業所数及び従業者数の推移



## ● 事業所数の産業分類別構成比



イ 従業者規模別事業所数・従業者数(従業者 4人以上の事業所)  
平成21年12月31日現在

区分	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (百万円)
総 数	154	8,233	222,876
4～ 9(人)	49	288	3,461
10～ 19	39	559	8,406
20～ 29	24	588	18,296
30～ 49	10	380	5,680
50～ 99	13	926	20,091
100～299	11	1,846	47,386
300～499	6	2,324	X
500人以上	2	1,322	X

資料:工業統計調査

### (3) 観光 ア 観光施設

施設名	規模 m <sup>2</sup>	利用状況	
		開館(放)日数	利用者数
展望台小山城	379	305	12,840
郷土資料館	261	65	2,652

※ 利用状況は平成22年度中の実績

資料:総務課(土地・建物台帳)、産業課

### イ 観光入込客

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
人 数	154,550	218,381	199,989	262,721	262,927

資料:産業課

## 5 農業

### (1) 経営耕地規模別農家数の推移

区分	総数	※例外規定	各年 2月 1日現在							
			0.3ha未満	0.3～0.5ha	0.5～1.0ha	1.0～1.5ha	1.5～2.0ha	2.0～2.5ha	2.5～3.0ha	3.0ha以上
昭和60年	1,049	3	562	218	192	58	13	2	1	-
平成2年	823	10	406	166	167	51	19	3	1	-
平成7年	701	13	317	154	128	53	14	12	6	4
平成12年	605	1	296	123	107	40	14	10	5	9
平成17年	254	-	2	95	85	31	17	16	8	

資料:農林業センサス

※ 例外規定とは、経営耕地面積が30a未満で、調査日前1年間の農作物販売金額が50万円以上あった農家をさす。  
※ 昭和60年～平成12年は総農家、平成17年については、販売農家のみ

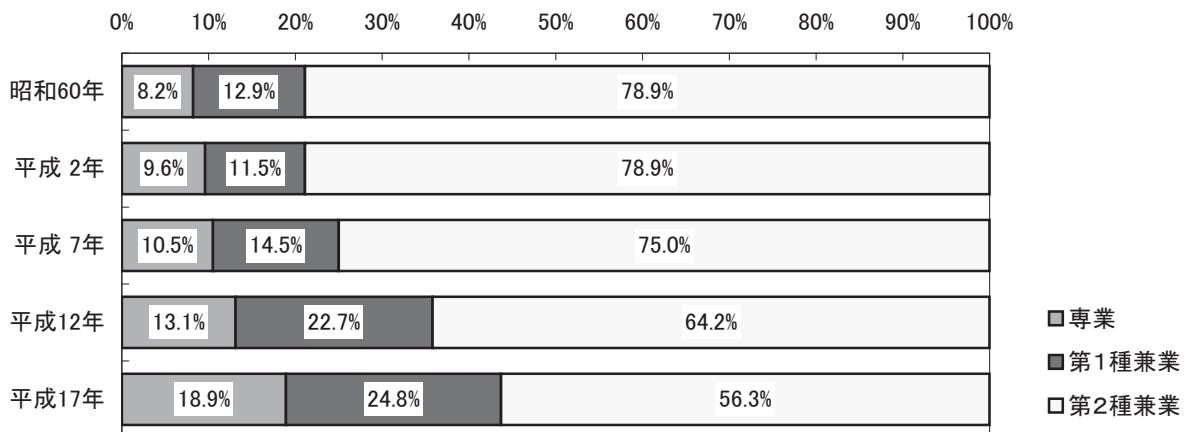
### (2) 専業・兼業別農家数

区分	農家数 戸	専業 戸	各年 2月 1日現在	
			第1種兼業 戸	第2種兼業 戸
昭和60年	1,049	86	135	828
平成2年	823	79	94	650
平成7年	701	73	102	526
平成12年	313	41	71	201
平成17年	254	48	63	143

※ 平成12年以降については、販売農家のみ

資料:農林業センサス

#### ●専業・兼業構成比



### (3) 農家世帯員の就業状態

区分	昭和60年	平成2年	平成7年	各年 2月 1日現在	
				平成12年	平成17年
16(※15)歳以上の世帯員総数	4,280	3,375	2,907	1,365	1,080
自家農業だけに従事した人	1,249	1,061	926	549	421
自家農業と兼業の両方に従事した人	自家農業が主	82	45	61	28
	兼業が主	1,297	967	871	361
兼業だけに従事した人		909	708	537	201
仕事に従事しなかった人		743	594	512	226

※ 平成12年以降については、販売農家のみ

資料:農林業センサス

※ 平成17年については、15歳以上の世帯員総数を記載

(4) 販売目的で作付け(栽培)した作物の類別作付(栽培)実販売農家数と類別作付(栽培)面積(販売農家)  
平成17年 2月 1日現在

区分	作付(栽培)実販売農家数 戸	作付(栽培)面積 a
合計	227	28,012
稻	200	13,550
麦類	-	-
雑穀	2	75
いも類	37	172
豆類	10	40
工芸農作物	104	3,905
野菜類	132	10,058
花き類・花木	17	171
種苗・苗木類	4	17
その他の作物	5	24

資料:農林業センサス

(5) 農業経営耕地の状況

各年 2月 1日現在

区分	平成7年		平成12年		平成17年	
	農家数 戸	面積 a	農家数 戸	面積 a	農家数 戸	面積 a
合計	701	34,880	605	31,384	254	23,458
田	683	26,324	580	24,435	245	18,194
畠	291	3,107	223	2,128	91	1,273
樹園地	194	5,449	155	4,821	111	3,991

※ 平成7年・平成12年は総農家、平成17年については、販売農家のみ。

資料:農林業センサス

(6) 農業出荷額及び生産農業所得

(単位:百万円)

区分	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
総 数	1,380	1,460	1,320	-	-
米	390	370	330	-	-
雑穀豆類	0	0	0	-	-
いも類	30	40	40	-	-
野菜	630	750	650	-	-
果実	0	0	0	-	-
花き	20	10	20	-	-
工芸農作物(茶)	130	110	110	-	-
種苗苗木類・その他	10	10	10	-	-
肉用牛	-	-	-	-	-
乳用牛	X	X	X	-	-
うち生乳	X	X	X	-	-
豚	110	110	X	-	-
うち肉豚	-	-	-	-	-
鶏	-	-	-	-	-
うち鶏卵	-	-	-	-	-
加工農産物	40	30	30	-	-
生産農業所得率(%)	44.2	42.5	40.1	-	-
生産農業所得	610	620	530	-	-
農家1戸当たり生産農業所得(千円)	1,002	1,122	969	-	-
耕地10a当たり生産農業所得(千円)	133	137	122	-	-

注)調査体系変更のため、平成19年より市町別データなし。

資料:静岡農林水産統計年報

## 6 水産業

### (1) 内水面漁業

#### ア うなぎ養殖業の推移

区分	経営体数	組合取扱高(販売)	
		数量(t)	金額(千円)
平成18年	9(29)	684	1,272,349
平成19年	8(26)	611	1,184,598
平成20年	8(26)	562	1,405,416
平成21年	9(26)	1,149	2,859,794
平成22年	9(17)	949	1,950,179

資料:産業課

注) ( )内は漁協正組合員数

平成18・19年度は吉田町分、平成20～22年は静岡うなぎ漁協全体の数値。

平成18・19年は4月1日から翌年3月31日、平成20年は4月1日から8月31日の4ヶ月間、平成21・22年は9月1日から翌年8月31日を示す。

#### イ うなぎ養殖業の収穫高

各年10月1日現在(単位:t)

区分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
静岡県総数	1,633	1,426	1,704	1,632	1,833
吉田町	343	296	-	302	303

資料:静岡農林水産統計年報(水産編)、静岡うなぎ漁協

注)調査体系変更のため、平成20年はデータなし。

### (2) 海面漁業

#### ア 漁業経営体数・漁業従事者数の推移

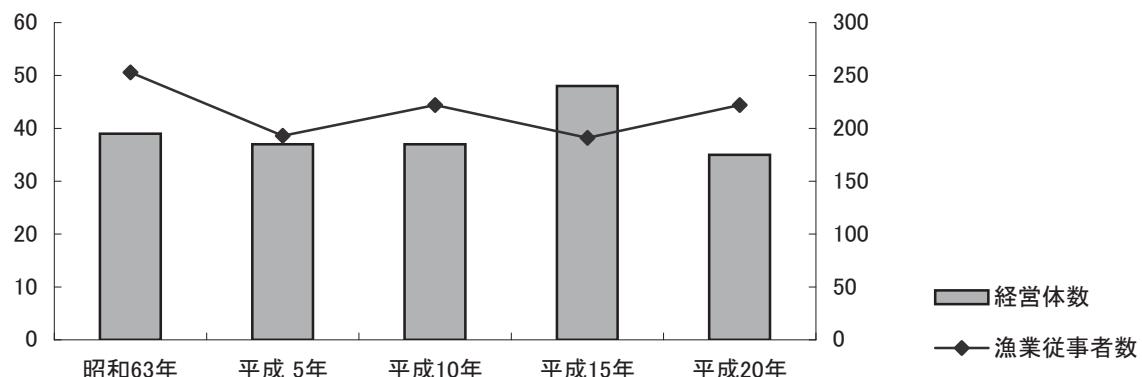
各年11月1日現在

区分	経営体数			漁業従事者数			性別・年齢別漁業従事者数				
							男性				女性
	総数	個人	団体	総数	自営	雇われ	29歳以下	30～49歳	50～59歳	60歳以上	
昭和63年	39	39	-	253	61	192	12	69	81	85	6
平成5年	37	37	-	193	57	136	6	54	43	88	2
平成10年	37	37	-	222	50	172	7	44	41	122	8
平成15年	48	48	-	191	60	131	9	27	40	104	11
平成20年	35	35	-	222	56	166	6	26	40	121	29

資料:漁業センサス

#### 経営体

#### 漁業従事者



イ 漁船隻数の推移

各年11月 1日現在

区分	漁船総数	無動力船	船外機付船	動力船					
				計	1t未満	1~3t	3~5t	5~10t	10t以上
昭和63年	97	-	1	96	-	4	10	82	-
平成5年	91	1	2	88	-	3	9	76	-
平成10年	88	-	2	86	-	2	8	76	-
平成15年	92	-	3	89	-	2	7	79	1
平成20年	81	-	3	78	-	2	5	71	-

資料:漁業センサス

ウ 魚種別属地生産量

(単位:t)

区分	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
しらす	1,218	895	1,305	1,213	1,213
かつお	24	2	22	100	100
そうだがつお類	2	1	2	2	2
まぐろ類	4	0	17	17	17
たちうお	3	18	7	16	16
まだい	0	0	0	0	0
その他の魚類	30	40	24	19	19
魚類小計	1,281	956	1,384	1,367	1,367
えび類	1	1	1	0	0
かに類	0	0	0	0	0
いか類	0	0	0	-	-
たこ類	0	0	0	0	0
その他の水産動物類	1	1	-	3	3
水産動物類小計	2	2	1	3	3
海面漁業計	1,283	958	1,385	1,370	1,370
わかめ類養殖業	21	20	-	-	-
合 計	1,304	978	1,385	1,370	1,370

資料:静岡農林水産統計年報(水産編)

## 7 運輸・通信

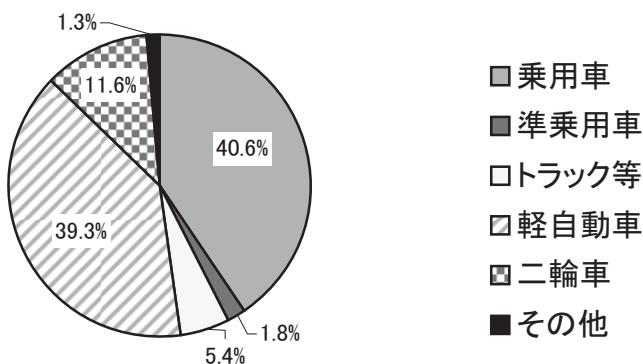
### (1) 自動車保有台数の推移

各年 4月 1日現在  
(単位:台)

区分	総 数	乗用車	準乗用車	トラック等	軽自動車	二輪車	その他
平成 19 年	24,590	10,464	461	1,520	8,872	2,940	333
平成 20 年	24,681	10,363	449	1,447	9,141	2,954	327
平成 21 年	24,962	10,288	446	1,430	9,467	3,000	331
平成 22 年	25,209	10,324	465	1,403	9,706	2,978	333
平成 23 年	25,319	10,278	463	1,370	9,942	2,931	335

資料:静岡県の自動車保有台数

### ●自動車保有台数の種類別構成比(平成23年 4月 1日現在)



### (2) 東名高速道路インターチェンジ別交通量の推移

(単位:台)

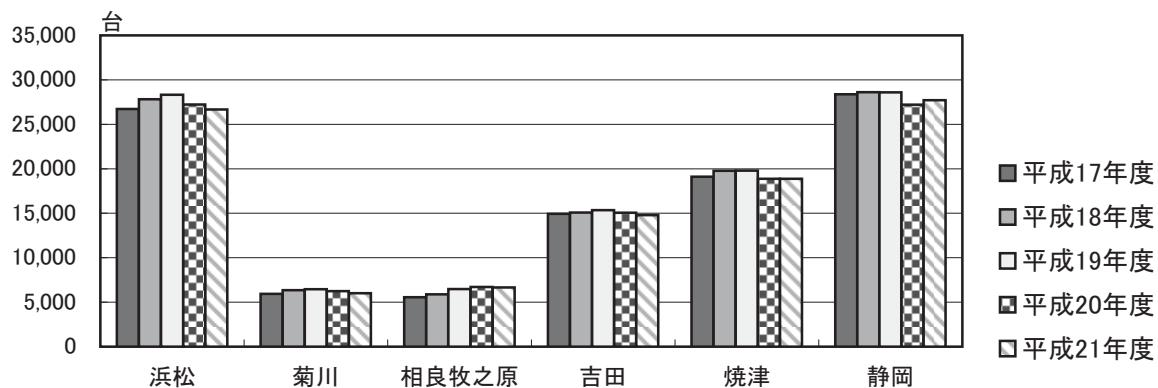
区分	吉田		焼津		静岡	
	総交通量	1日平均	総交通量	1日平均	総交通量	1日平均
平成17年度	5,453,164	14,940	6,977,824	19,117	10,356,459	28,374
平成18年度	5,501,622	15,073	7,215,600	19,769	10,440,341	28,604
平成19年度	5,618,019	15,350	7,243,128	19,790	10,467,416	28,599
平成20年度	5,494,227	15,053	6,888,114	18,872	9,930,880	27,208
平成21年度	5,401,058	14,797	6,889,367	18,875	10,116,111	27,715

(つづき)

区分	相良牧之原		菊川		浜松	
	総交通量	1日平均	総交通量	1日平均	総交通量	1日平均
平成17年度	2,028,629	5,558	2,168,290	5,941	9,750,550	26,714
平成18年度	2,145,656	5,879	2,318,839	6,353	10,152,181	27,814
平成19年度	2,372,147	6,481	2,365,232	6,462	10,366,499	28,324
平成20年度	2,451,457	6,716	2,279,549	6,245	9,936,081	27,222
平成21年度	2,432,790	6,665	2,196,045	6,017	9,737,237	26,677

資料:中日本高速道路株横浜支社静岡管理事務所

### ●東名高速道路インターチェンジ別1日平均交通量



## 8 上・下水道

### (1) 上水道の給水状況

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
行政区域内人口	29,602	30,068	30,406	30,558	30,503
計画給水人口 a	36,100	36,100	36,100	36,100	36,100
現在給水人口 b	32,812	33,082	33,443	33,521	33,489
普及率 b/a	90.9%	91.6%	92.6%	92.9%	92.8%
給水件数	11,995	12,493	12,864	12,939	12,957
うち家庭用(個)	10,722	11,140	11,476	11,546	11,626
総配水量(千m <sup>3</sup> ) c	4,875	4,885	4,794	4,851	4,863
一日最大配水量(m <sup>3</sup> )	14,853	14,886	14,831	15,580	15,494
一日一人最大配水量(リッル)	453	450	443	465	463
一日平均配水量(m <sup>3</sup> )	13,357	13,384	13,098	13,291	13,323
一日一人平均配水量(リッル)	407	405	392	396	398
総有収水量(千m <sup>3</sup> ) d	4,312	4,334	4,276	4,224	4,283
一日平均有収水量(m <sup>3</sup> )	11,814	11,875	11,683	11,573	11,735
有収率 d/c	88.4%	88.7%	89.2%	87.1%	88.1%

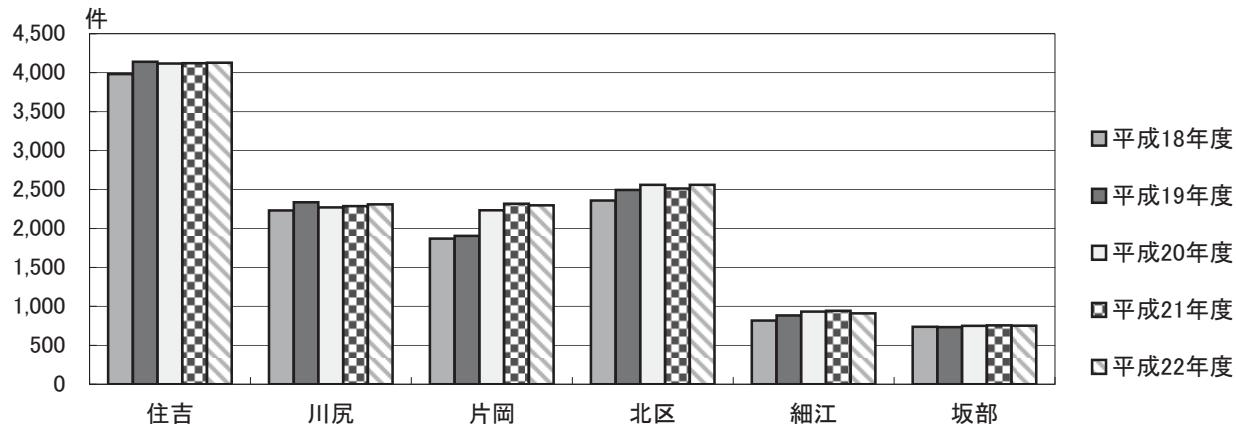
資料:水道事業報告書

### (2) 上水道の地区別給水件数

区分	吉田町計	住吉	川尻	片岡	北区	細江	坂部
平成18年度	10,441	3,983	2,231	1,869	2,358	817	737
平成19年度	10,876	4,141	2,336	1,905	2,494	883	734
平成20年度	11,182	4,118	2,270	2,233	2,561	933	749
平成21年度	11,239	4,121	2,287	2,318	2,513	943	757
平成22年度	11,294	4,128	2,309	2,297	2,560	910	753

資料:水道課

### ●上水道の地区別給水件数の推移



### (3) 下水道整備普及状況及び水洗化状況

区分	行政 人口 (人) a	管渠整備			供用開始				水洗化			汚水 処理量 (m <sup>3</sup> ) i
		認可 区域 (ha) b	面積 (ha) c	整備率 c/b d	面積 (ha) e	戸数 (戸) f	人口 (人) f/a g	普及率 f/a h	戸数 (戸) g	人口 (人) h	水洗化 率 h/f i	
平成18年度	28,688	299.0	180.2	60.3%	180.2	2,420	8,749	30.5%	1,579	6,239	71.3%	552,141
平成19年度	28,964	299.0	198.3	66.3%	198.3	2,676	9,547	33.0%	1,895	7,440	77.9%	582,243
平成20年度	29,307	299.0	209.7	70.1%	209.7	2,798	9,924	33.9%	2,158	8,008	80.7%	626,612
平成21年度	29,472	299.0	220.5	73.8%	220.5	2,944	10,375	35.2%	2,318	8,542	82.3%	683,203
平成22年度	29,542	340.0	232.6	68.4%	232.6	3,072	10,762	36.4%	2,444	8,935	83.0%	734,116

資料:下水道課

## 9 教育・文化

### (1) 学校教育

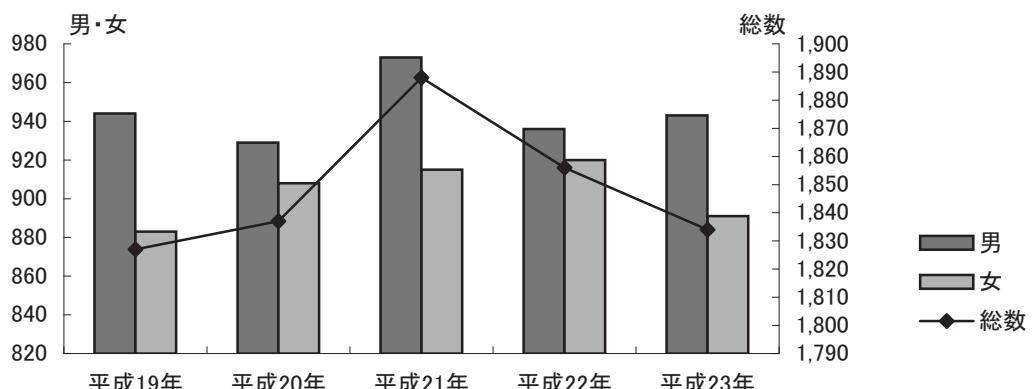
#### ア 小学校学級数・児童数・教職員数の推移

各年 5月 1日現在

区分	学級数	児童数			教職員数
		総数	男	女	
平成19年	61	1,824	941	883	99
平成20年	61	1,837	929	908	101
平成21年	61	1,888	973	915	101
平成22年	62	1,856	936	920	103
平成23年	66	1,834	943	891	106
住吉	25	665	331	334	39
中央	28	836	432	404	41
自彌	13	333	180	153	26

資料:学校基本調査

#### ●小学校児童数の推移



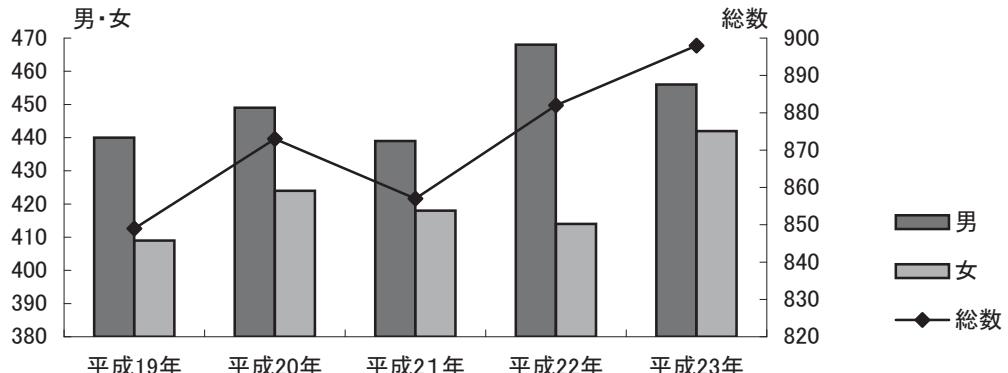
#### イ 中学校学級数・生徒数・教職員数の推移

各年 5月 1日現在

区分	学級数	生徒数			教職員数
		総数	男	女	
平成19年	27	849	440	409	53
平成20年	26	873	449	424	52
平成21年	27	857	439	418	54
平成22年	28	882	468	414	57
平成23年	29	898	456	442	55

資料:学校基本調査

#### ●中学校生徒数の推移



ウ 小・中学校学年別児童生徒数

平成23年 5月 1日現在

区分	総 数	男	女
小学校	総 数	1,834	943
	1学年	293	160
	2学年	296	153
	3学年	307	162
	4学年	312	146
	5学年	310	159
	6学年	316	163
中学校	総 数	898	456
	1学年	309	148
	2学年	320	179
	3学年	269	129

資料:学校基本調査

エ 中学校生徒卒業後の状況

各年 5月 1日現在

区分	卒業者総数			高等学校等進学者			専修学校等進学者			就職者		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 19 年	317	168	149	303	159	144	3	3	0	10	5	5
平成 20 年	274	152	122	260	143	117	1	0	1	13	9	4
平成 21 年	286	140	146	282	138	144	0	0	0	0	0	0
平成 22 年	293	150	143	279	138	141	5	4	1	3	3	0
平成 23 年	294	161	133	285	153	132	2	2	0	6	5	1

(つづき)

区分	無業者			死亡不詳の者			進学率	就職率
	計	男	女	計	男	女		
平成 19 年	1	1	0	-	-	-	96.5%	3.2%
平成 20 年	0	0	0	-	-	-	95.3%	4.7%
平成 21 年	4	2	2	-	-	-	98.6%	0.0%
平成 22 年	6	5	1	-	-	-	96.9%	1.0%
平成 23 年	1	1	0	-	-	-	97.6%	2.0%

資料:学校基本調査

オ 吉田高等学校生徒数・教職員数の推移

各年 5月 1日現在

区分	生徒数	教職員数
平成 19 年	463	47
平成 20 年	444	46
平成 21 年	457	45
平成 22 年	463	43
平成 23 年	428	44

カ 倉橋学園輝高等学校生徒数・教職員数の推移

各年 5月 1日現在

区分	在籍生徒数	科目履修生数	教諭数	非常勤講師数	事務職員数
平成 19 年	84	11	17	2	3
平成 20 年	160	11	6	2	3
平成 21 年	178	3	7	3	3
平成 22 年	214	3	7	7	3
平成 23 年	245	1	6	15	2

**キ 幼稚園児数・教職員数の推移**

各年 5月 1日現在

区分	園児数			教職員数
	総数	男	女	
平成19年	462	222	240	26
平成20年	446	234	212	27
平成21年	445	231	214	28
平成22年	452	236	216	27
平成23年	453	234	219	30

資料:学校基本調査

**(2) 社会教育**

**ア 社会教育施設・文化施設等**

平成23年3月31日現在

施設名	規模 (m <sup>2</sup> )	利用状況		
		開館(放)日数	利用者数	使用日数
中央公民館	1,258	282	19,914	282
学習ホール	1,414	304	19,857	128
図書館	2,955	281	57,080	281
総合体育館	5,611	304	60,865	304
体育センター	1,247	304	15,342	302
勤労者会館	597	282	8,826	282
大井川大幡スポーツ広場	7,130	—	—	—
大井川高島スポーツ広場	111,000	358	39,452	285
中央コミュニティ広場	2,150	305	4,033	234
住吉コミュニティ広場	6,504	—	—	—
川尻コミュニティ広場	909	—	—	—
舟山農村広場	2,201	—	—	—
西久保農村広場	1,234	—	—	—

資料:総務課「土地・建物台帳」、教育委員会事務局

※ 利用状況は平成22年度中の実績

※ 図書館利用者数は貸出人数

## イ 吉田町の文化財

平成23年 5月 1日現在

No.	名 称	場 所	説 明
国	能満寺のソテツ (国指定天然記念物)	能満寺境内	日本三大ソテツの一つ。 根まわり4.5m、数々の伝説が残っている。
県	高成田家所蔵の刀 (県指定工芸品)	高成田家所蔵	源正行の造刀。 <small>しのぎづく</small> 鎬造りの最上作。
県	高成田家所蔵の太刀 (県指定工芸品)	高成田家所蔵	長船師光の銘が入った、 <small>しのぎづく</small> 鎬造りの最上作。
県	脇差虎徹入道興里 (県指定工芸品)	高成田家所蔵	江戸時代前期の刀工、虎徹作の脇差。
町1	家康御陣場跡	大幡神社内	小山城をめぐる攻防で徳川家康が陣を構えた跡。
町2	大熊備前守屋敷跡	小山城西側	初代小山城主大熊備前守の屋敷跡。
町3	萬年の茶がま	萬年家所蔵	徳川家康から拝領したと伝えられる茶がま。
町4	小山城跡	能満寺山公園内	武田軍が遠州攻略の拠点とした砦跡で堀が残っている。
町5	能満寺原古墳	龍光寺北側	本町最大の円墳跡。
町8	和泉太夫使用の人形	田中家所蔵 (小山城内に展示)	郷土出身の淨瑠璃師が使用した古淨瑠璃人形。
町11	条里制遺跡	吉田たんぼ内	大化の改新以来の条里田のあったとされる所。
町12	萬年のサツキ	萬年家内	樹高2.5m、周囲33mの大サツキ。
町13	鈴木養邦氏の石橋	吉田町役場裏	社会奉仕の実践者、鈴木氏が私財を投じた物証。
町14	長源寺の経塚	長源寺境内	町内唯一の銘文のある経塚。
町15	地蔵院の百万遍	地蔵院境内	江戸時代から続く厄除退散の奇祭。
町16	野中家所蔵の古文書	小山城内に展示	江戸時代初期から田地についての根本資料。
町17	三番神社所蔵の人形の首	三番神社所蔵	江戸時代中期以降の代表的な淨瑠璃人形の首。
町18	武田氏の朱印状	久保田家所蔵	武田氏が遠州で発行した最初の朱印状。
町19	能満寺の古文書	能満寺所蔵	戦国末期より江戸初期にかけての書証。
町20	本寿寺の木彫り龍	本寿寺内	楠一本木の丸彫り。写実的で大きな木彫りの龍。
町21	寺島川除地蔵の灯籠あげ	大井川河川敷	水難事故の犠牲者の靈を弔うとともに、洪水の被害を免れるための祈願をする郷土の庶民的信仰行事。
町22	能満寺の山号額・寺号額	能満寺内	黄檗宗万福寺第5代の高僧高泉性澈の書跡であり、 <small>こうせんしょくじん</small> 寺の門標としても、また歴史的にも貴重なものである。
町23	川本月下「梅花の図」	長源寺所蔵	当町に在住し、水墨画の第一人者川本月下晩年の傑作である。
町24	林泉寺の十王像	林泉寺内	十王思想にもとづく、貴重な十人の王の像である。
町25	川尻の道標	川尻1395	江戸時代の大きな道標であり、供養塔を兼ねている。

資料:教育委員会事務局

## 10 福祉・厚生

### (1) 国民年金加入状況

区分	対象被保険者			
	総数	1号	任意	3号
平成18年度	6,425	4,185	15	2,225
平成19年度	6,205	3,921	22	2,262
平成20年度	6,329	4,003	18	2,308
平成21年度	6,264	3,967	16	2,281
平成22年度	6,126	3,851	20	2,255

資料:町民課「国民年金事業状況表」

### (2) 国民年金受給状況

区分	総数		老齢基礎年金		障害基礎年金	
	受給権者	年金額(円)	受給権者	年金額(円)	受給権者	年金額(円)
平成18年度	5,503	3,539,301,200	4,073	2,853,948,300	303	264,364,100
平成19年度	5,659	3,677,087,800	4,309	3,020,268,300	305	266,434,000
平成20年度	5,896	3,881,960,300	4,609	3,240,819,900	317	276,365,100
平成21年度	6,059	4,034,431,700	4,852	3,419,620,000	321	278,711,600
平成22年度	6,166	4,142,061,000	5,039	3,556,361,800	331	287,012,500

注) 障害基礎年金については福祉年金受給権者を含む

(つづき)

区分	遺族基礎年金		老齢・通算老齢年金		障害年金	
	受給権者	年金額(円)	受給権者	年金額(円)	受給権者	年金額(円)
平成18年度	50	37,935,400	1,047	359,251,800	23	20,396,300
平成19年度	47	36,904,300	970	331,772,500	20	17,822,000
平成20年度	46	37,576,900	896	306,277,000	18	16,237,800
平成21年度	44	35,124,500	814	280,271,200	18	16,237,800
平成22年度	42	30,447,600	730	250,694,400	15	13,663,500

(つづき)

区分	母子年金		寡婦年金	
	受給権者	年金額(円)	受給権者	年金額(円)
平成18年度	0	0	7	3,405,300
平成19年度	0	0	8	3,886,700
平成20年度	0	0	10	4,683,600
平成21年度	0	0	10	4,466,600
平成22年度	0	0	9	3,881,200

資料:町民課「国民年金事業状況表」

### (3) 福祉年金受給状況

区分	総数		老齢福祉年金		障害基礎年金	
	受給権者	年金額(円)	受給権者	年金額(円)	受給権者	年金額(円)
平成18年度	152	130,784,100	3	1,217,400	149	129,566,700
平成19年度	148	127,219,700	3	1,217,400	145	126,002,300
平成20年度	152	131,002,300	2	811,600	150	130,190,700
平成21年度	156	133,933,100	1	405,800	155	133,527,300
平成22年度	158	135,537,500	0	0	158	135,537,500

資料:町民課「国民年金事業状況表」

(4) 保育所の状況

平成23年 5月 1日現在

区分	組数	保育士数	園児数		
			総数	男	女
さくら保育園	7	22(3)	126	69	57
すみれ保育園	5	18(2)	107	62	45
わかば保育園	9	21(3)	158	89	69
あやめ保育園			休園		
さゆり保育園	8	22(4)	133	65	68

注) ( )内は給食員の数

資料:社会福祉課

(5) 種類別生活保護の推移

各年 4月1日現在

区分	総数		生活扶助		教育扶助		住宅扶助	
	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員	世帯	人員
平成19年度	18	30	17	29	2	4	10	20
平成20年度	17	25	16	24	1	1	9	15
平成21年度	29	39	27	37	2	2	21	29
平成22年度	40	63	36	59	5	6	31	52
平成23年度	52	73	50	71	4	4	42	62

資料:社会福祉課「生活保護実施状況」

(6) 児童遊園地

平成23年 4月1日現在

名 称		所在地	設置年月日
県認可	吉田町児童館遊園地	住吉3041-2	昭和42年 6月 1日
	姥神児童遊園地	神戸3739-2	昭和38年 6月 3日
	北児童遊園地	神戸2167-2	昭和48年 12月 1日
	岩留児童遊園地	片岡1150-1	昭和49年 12月 1日
町指定	稻荷山児童遊園地	片岡1637-1	昭和36年 6月 1日
	愛宕児童遊園地	片岡1993-1	昭和37年 6月 1日
	大幡児童遊園地	大幡1142	昭和39年 4月 1日
町準指定	東村子供広場	住吉2143-1	昭和49年 4月 1日
	田方川緑地苑	片岡旧上吉田駅	昭和49年 9月 1日
	中児童遊園地	住吉2868-1	昭和52年 12月 6日

資料:社会福祉課

(7) 社会福祉施設等(民間含む)

平成23年4月1日現在

施設名	個所数
保育所	4
児童館	1
吉田町総合障害者自立支援施設	1
地域活動支援センター	1
健康福祉センター	1
老人福祉センター	1
社会福祉協議会	1
北区いきいきセンター	1
介護保険施設(デイサービス)	6
介護保険施設(デイケア)	2
特別養護老人ホーム	2
グループホーム	1

資料:社会福祉課、高齢者支援課

## 11 保健・衛生

### (1) 保健・医療機関数の推移

各年12月31日現在

区分	一般診療所	歯科診療所	助産所	薬局兼種商	療養型 医療施設	介護老人 保健施設
平成18年度	17	9	1	17	1(180)	1(100)
平成19年度	17	9	1	17	1(180)	1(100)
平成20年度	17	9	1	16	1(180)	1(100)
平成21年度	17	9	1	16	1(180)	1(100)
平成22年度	17	10	1	14	1(180)	1(100)

注) ( )内は病床数

資料:健康づくり課、高齢者支援課

### (2) 乳幼児健康診査の実施状況

(単位:人)

区分	4ヶ月児健診			1歳6ヶ月児健診			3歳児健診		
	対象児数	受診者数	経過観察	対象児数	受診者数	経過観察	対象児数	受診者数	経過観察
平成18年度	321	313	25	259	253	57	304	291	63
平成19年度	321	294	27	302	293	73	297	296	58
平成20年度	299	299	23	334	323	89	276	262	64
平成21年度	306	302	23	302	288	92	337	328	113
平成22年度	314	297	18	306	302	109	305	297	96

資料:健康づくり課

### (3) 予防接種の実施状況

(単位:人)

区分	ジフテリア 破傷風混合 (延べ)	ジフテリア 百日咳 破傷風混合 (延べ)	小児マヒ 生ワクチン (延べ)	日本脳炎 (延べ)	インフル エンザ	風疹	麻しん	麻しん 風しん混合	肺炎球菌
平成18年度	310	1,407	478	—	2,931	1	0	558	—
平成19年度	301	1,335	524	—	3,280	1	0	599	1,889
平成20年度	269	1,257	620	—	3,364	0	0	1,186	112
平成21年度	328	1,287	586	—	3,290	0	0	1,171	704
平成22年度	284	1,210	597	1,537	3,655	—	—	1,131	121

※肺炎球菌 平成19年度から70歳以上を対象とし実施(町単独)

資料:健康づくり課

### (4) 検診の実施状況

(単位:人)

区分	肺がん、結核検診 (40歳以上)			胃がん検診 (35歳以上)		子宮がん検診 (20歳以上)	
	対象者	受診者 (間接)	要精密	受診者	要精密	受診者	要精密
平成18年度	4,746	4,093	34	1,455	164	877	19
平成19年度	4,529	3,917	28	1,396	50	867	3
平成20年度	4,759	3,571	25	1,273	58	730	19
平成21年度	5,825	3,579	43	1,181	30	834	7
平成22年度	5,372	3,585	68	1,111	29	1,361	29

※子宮ガン検診 平成17年度から20歳以上(隔年で実施)が対象

(つづき)

(単位:人)

区分	乳がん検診 (40歳以上)		大腸がん検診 (40歳以上)	
	受診者	要精密	受診者	要精密
平成18年度	697	38	2,034	170
平成19年度	651	39	2,126	149
平成20年度	628	51	1,931	131
平成21年度	663	47	1,997	149
平成22年度	952	51	2,336	185

※乳がん検診 平成17年度から40歳以上(隔年で実施)が対象

資料:健康づくり課

## (5) 国民健康保険事業

### ア 保険加入状況

区分	全町 a		加入者 b		加入率 b/a	
	世帯数	人口	世帯数	被保険者数	世帯	被保険者
平成18年度	9,486	29,568	4,687	9,892	49.4%	33.5%
平成19年度	9,753	29,899	4,711	9,781	48.3%	32.7%
平成20年度	10,012	30,265	4,009	7,594	40.0%	25.1%
平成21年度	10,171	30,518	4,048	7,763	39.8%	25.4%
平成22年度	9,743	30,500	4,079	7,698	41.9%	25.2%

注) 世帯数、人口及び被保険者数は、年度中の各月末数の平均(外国人を含む)

資料:町民課

### イ 給付状況

区分	療養給付費			一人当たり 費用額 (円)	一人当たり 国保税額 (円)
	件 数	費用額 (千円)	保険者負担額 (千円)		
平成18年度	111,142	1,640,911	1,208,185	165,833	104,222
平成19年度	115,905	1,782,147	1,326,360	182,205	105,200
平成20年度	114,577	1,759,010	1,278,924	231,631	113,973
平成21年度	116,879	1,886,103	1,367,285	242,961	106,832
平成22年度	119,896	2,017,014	1,463,340	262,018	99,930

資料:町民課

### (6) 老人保健事業

区分	受給資格者	医療給付費 (千円)	医療支給費 (千円)	合 計 (千円)	一人当たり (円)
平成18年度	2,939	1,845,684	30,295	1,875,979	638,305
平成19年度	2,838	1,826,164	32,380	1,858,544	654,878
平成20年度	2,863	167,767	7,256	175,023	61,133
平成21年度	0	3,037	0	3,037	0
平成22年度	0	4	0	4	0

注) 平成20年度は、平成20年3月診療分

資料:町民課

平成21年度及び平成22年度は、過年度精算分のみ

(7) 介護保険の要介護(要支援)認定状況

各年度末現在 (単位:人)

区分	総数	認定者数								
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
平成18年度	第1号被保険者	5,513	54	91	118	109	93	107	106	678
	第2号被保険者	9,810	2	2	6	6	1	5	7	29
	計	15,323	56	93	124	115	94	112	113	707
平成19年度	第1号被保険者	5,626	52	88	91	113	102	129	114	689
	第2号被保険者	9,961	2	5	4	8	1	3	10	33
	計	15,587	54	93	95	121	103	132	124	722
平成20年度	第1号被保険者	5,814	55	95	100	130	103	149	122	754
	第2号被保険者	9,994	1	3	5	4	1	4	7	25
	計	15,808	56	98	105	134	104	153	129	779
平成21年度	第1号被保険者	5,935	46	89	126	134	117	149	112	773
	第2号被保険者	10,045	1	1	4	3	4	7	6	26
	計	15,980	47	90	130	137	121	156	118	799
平成22年度	第1号被保険者	5,933	53	72	158	144	125	131	97	780
	第2号被保険者	10,212	3	1	4	5	4	6	5	28
	計	16,145	56	73	162	149	129	137	102	808

(注) 第1号被保険者・・・65歳以上

資料:高齢者支援課「介護保険事業状況報告(年報)」等

第2号被保険者・・・40歳以上65歳未満

(8) 畜犬の状況

区分	登録頭数	保護頭数
平成18年度	1,841	36
平成19年度	1,870	22
平成20年度	1,804	33
平成21年度	1,830	41
平成22年度	1,802	26

資料:町民課

## (9) ごみ収集量

(単位:t)

区分	総量	吉田町分			合計	
		組合収集ごみ		直接搬入ごみ		
		可燃ごみ	リサイクル物			
平成18年度	20,444	4,711	1,146	5,737	11,594	
平成19年度	20,821	4,706	1,013	5,976	11,695	
平成20年度	18,218	4,743	911	4,351	10,005	
平成21年度	17,783	4,702	893	4,154	9,749	
平成22年度	16,757	4,588	887	4,010	9,485	

注) 総量のみ旧榛原町分を含む

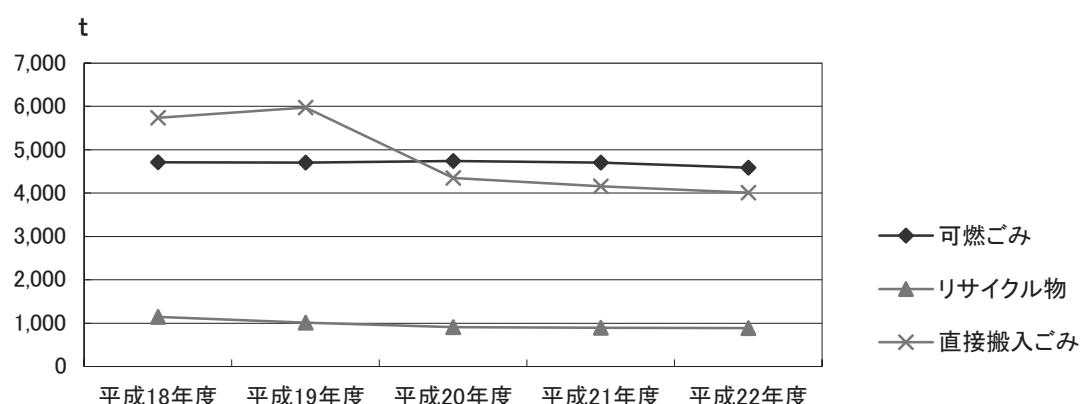
資料:吉田町牧之原市広域施設組合

リサイクル物は、ペットボトル、白色トレイ、金物類、

「一般廃棄物処理事業実態調査」

ガラス類、廃プラマーク無、廃プラマーク付、蛍光管、乾電池

### ● ごみ収集量の推移



## (10) し尿収集量

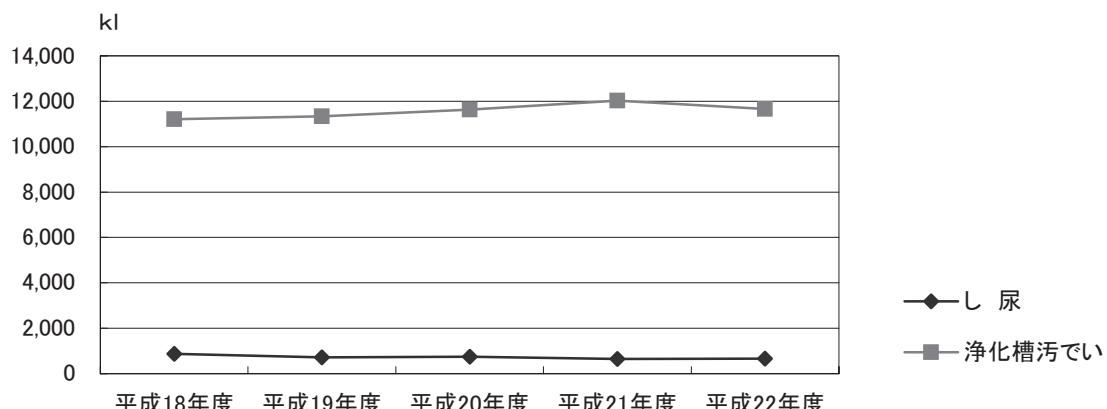
(単位:kl)

区分	総量	吉田町分			合計
		し尿	浄化槽汚でい		
平成18年度	26,031	881	11,203	12,084	
平成19年度	26,036	722	11,331	12,053	
平成20年度	26,475	747	11,625	12,372	
平成21年度	27,075	655	12,033	12,688	
平成22年度	26,991	660	11,655	12,315	

注) 総量のみ旧榛原町分を含む

資料:吉田町牧之原市広域施設組合  
「一般廃棄物処理事業実態調査」

### ● し尿収集量の推移



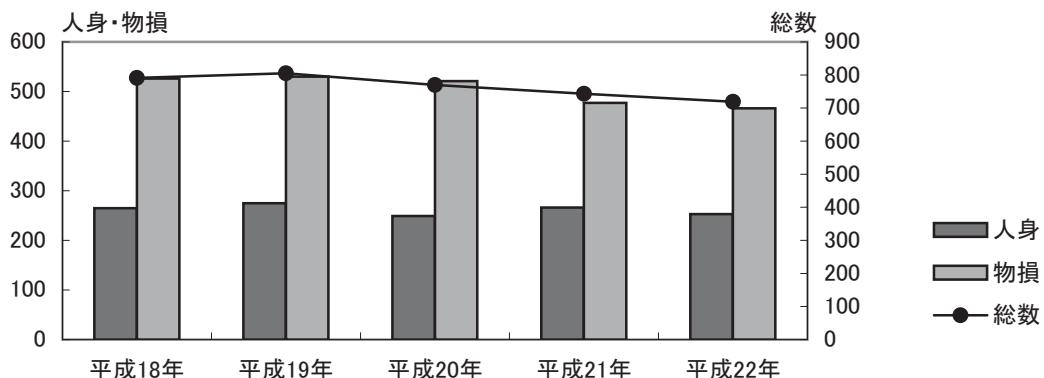
## 12 災害・事故

### (1) 交通事故発生状況

区分	事故件数			死傷者	
	総数	人身	物損	死者	傷者
平成18年	791	265	526	0	327
平成19年	805	275	530	1	323
平成20年	770	249	521	0	305
平成21年	743	266	477	1	335
平成22年	719	253	466	0	306

資料:牧之原警察署「交通事故のあらまし」

#### ●事故件数の推移



### (2) 消防装備の状況

平成23年4月1日現在

区分	吉田榛原消防署	吉田町消防団
消防職員・団員	63	159
消防ポンプ自動車	1	5
水槽付き消防ポンプ自動車	1	0
化学車	1	0
水槽車	1	0
救助工作車	1	0
可搬動力ポンプ	4	6
可搬動力ポンプ積載車	-	4
その他の車両(指令車・調査車等)	5	2
救急自動車	4	0
消火栓	498	
防火水槽	24	
防火井戸	36	

資料:吉田榛原消防署「消防年報」、総務課

### (3) 火災発生状況

区分	火災種別件数						焼損面積		損害額(千円)					
	総件数	建物	林野	車両	船舶	その他	建物m <sup>2</sup>	林野a	総額	建物	林野	車両	船舶	その他
平成18年	18	8	-	7	-	3	585	-	90,484	72,304	-	17,556	-	624
平成19年	35	22	-	6	-	7	765	-	60,571	52,538	-	2,938	-	5,095
平成20年	37	25	-	3	1	8	742	-	64,012	57,395	-	812	5,608	197
平成21年	23	10	-	6	-	7	809	-	71,421	59,468	-	11,422	-	531
平成22年	25	10	-	4	-	11	604	-	26,809	19,178	-	6,862	-	769

注) 吉田町・旧榛原町を合わせた数値である

資料:吉田榛原消防署「消防年報」

#### (4) 救急活動状況

区分	出動件数	取扱件数	搬送人員	一日当たり 平均出動件数
平成18年	(697) 1,439	(646) 1,323	(666) 1,368	(1.9) 3.9
平成19年	(661) 1,412	(603) 1,304	(617) 1,349	(1.8) 3.9
平成20年	(639) 1,378	(580) 1,255	(598) 1,308	(1.8) 3.8
平成21年	(752) 1,493	(684) 1,359	(702) 1,399	(2.1) 4.1
平成22年	(724) 1,512	(672) 1,407	(682) 1,427	(2.0) 4.1

注) ( )内の数値は、吉田町域での数値を再掲

資料：吉田榛原消防署「消防年報」

#### (5) 事故別救急搬送人員

区分	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
火 災	-	1	3	-	-
自然災害	-	-	-	-	-
水 難	(1) 2	(1) 2	(0) 4	(0) 1	(0) 1
交 通	(65) 222	(77) 226	(75) 242	(91) 233	(70) 191
労 働 灾 害	(4) 27	(7) 29	(7) 31	(8) 30	(9) 26
運 動 競 技	(2) 18	(1) 24	(2) 7	(4) 15	(4) 16
一 般 負 傷	(71) 139	(60) 147	(70) 166	(69) 180	(69) 160
加 害	(2) 5	(1) 4	(3) 4	(4) 5	(2) 4
自 損 行 為	(3) 15	(7) 14	(8) 16	(12) 22	(5) 16
急 病	(378) 779	(347) 781	(338) 751	(397) 805	(423) 850
そ の 他	(37) 161	(34) 121	(32) 84	(37) 108	(39) 163
合 計	(563) 1,368	(535) 1,349	(535) 1,308	(622) 1,399	(621) 1,427

注) ( )内の数値は、吉田町居住者を再掲

資料：吉田榛原消防署「消防年報」

## 13 建設・住宅

### (1) 行政区域内の道路現況

平成23年 4月 1日現在

道路種別	路線数	実延長 m	改良済 m	改良率 m	歩道等設置 延長m	舗装済 m	舗装率
高速自動車道	1	2,109	2,109	100.0%	-	2,109	100.0%
一般国道	1	5,094	5,094	100.0%	-	5,094	100.0%
主要地方道	3	11,462	11,462	100.0%	-	11,462	100.0%
一般県道	2	4,287	4,287	100.0%	-	4,287	100.0%
1級町道	19	27,886	26,685	95.7%	10,453	27,695	99.3%
2級町道	19	27,572	25,108	91.1%	2,275	27,379	99.3%
その他	747	173,022	109,312	63.2%	12,924	158,042	91.3%

資料:都市建設課「道路現状台帳」「静岡県道路現況調書」

※一般国道、主要地方道及び一般県道の歩道等設置延長は平成17年から資料なし。

### (2) 町道整備の推移

各年度末現在

区分	路線数	実延長 m	舗装道 m	舗装率	改良済 m	改良率	歩道等設 置延長m	自動車交通 不能区間m
								改良率
平成18年度	773	225,806	210,494	93.2%	158,137	70.0%	24,650	50,748
平成19年度	776	226,432	211,121	93.2%	158,889	70.2%	24,787	50,635
平成20年度	781	227,279	211,907	93.2%	159,877	70.3%	25,346	50,571
平成21年度	783	228,130	212,731	93.2%	160,766	70.5%	25,384	50,598
平成22年度	785	228,481	213,116	93.3%	161,105	70.5%	25,652	50,541

資料:都市建設課「道路現状台帳」

### (3) 都市計画道路の状況

平成23年 4月 1日現在

計画決定内容			供用部分		備考	
	街路名	幅員 m	延長 m	延長 m	供用率	
榛南幹線		25	5,570	1,590	28.5%	
大幡川幹線		16	5,330	2,838	53.2%	
北部幹線		27	230	230	100.0%	
富士見幹線		12	2,900	620	21.4%	
吉田港幹線		12	3,930	3,930	100.0%	
海岸幹線		12	2,750	2,750	100.0%	
中央幹線		12	4,490	1,930	43.0%	幅員一部 16m
住吉幹線		12	1,790	1,560	87.2%	うち340mは牧之原市内
東名川尻幹線		22	5,280	2,370	44.9%	幅員一部 16m
片岡幹線		12	2,900	1,800	62.1%	幅員一部 16m
合計(10路線)		35,170	19,618	55.8%		

注) 供用分については暫定分を含む

資料:都市建設課

#### (4) 都市計画公園の状況

平成23年4月1日現在

区分	公園名	都市計画決定面積 ha	供用済面積 ha
街区公園	青柳公園	0.55	※ 0.72
〃	稲荷山公園	0.53	—
〃	大道公園	0.26	0.26
〃	川尻大道公園	0.28	0.28
〃	浜田公園	0.26	—
〃	日の出公園	0.22	—
〃	しらさぎ公園	0.23	—
近隣公園	小藤路公園	2.40	2.10
〃	西の宮公園	1.50	1.50
地区公園	住吉西の坪公園	4.50	—
総合公園	吉田公園	31.50	14.30
特殊公園	能満寺山公園	5.90	2.00
都市緑地	大井川清流緑地	148.70	17.00
合 計		196.83	38.16

※供用済面積のうち0.17haは、都市計画決定区域外

資料:都市建設課

#### (5) 建築確認申請件数

区分	総数	住宅	商店	工場	倉庫・車庫	その他
平成18年度	302	220	6	30	23	23
平成19年度	247	190	6	24	11	16
平成20年度	251	201	4	16	13	17
平成21年度	184	131	4	5	10	34
平成22年度	210	155	4	11	7	33

資料:都市建設課

#### (6) 町営住宅一覧

平成23年3月31日現在

団地名	所在地	建設年度	構造	戸数	一戸当たりの床面積 m <sup>2</sup>
西の坪団地	住吉3278番地	S34	木・平	3	34.71
松原団地	川尻3138番地の3	S45・S48	RC・2	30	42.71～
〃	川尻3138番地の5	S50・S51	RC・2	25	49.61～
松下団地	住吉37番地	S53・S54	RC・3	24	66.41
住吉団地	住吉5436番地	S55	RC・3	12	66.41
さくら団地	川尻210番地	S63・H1	RC・3～4	50	70.34
合 計				144	※一戸当たり平均59.91m <sup>2</sup>

資料:都市建設課

#### (7) 住居の種類別一般世帯数及び一世帯当たりの人員等

平成17年10月1日現在

住居の種類・住宅の所有の関係	世帯数	世帯人員	一世帯当たりの人員	一世帯当たりの延べ面積 m <sup>2</sup>	一人当たりの延べ面積 m <sup>2</sup>
一般世帯	9,161	28,365	3.10	—	—
住宅に住む一般世帯	8,869	28,057	3.16	114.7	36.3
主世帯	8,730	27,846	3.19	116.2	36.4
持ち家	6,479	23,105	3.57	139.8	39.2
公営・都市機構・公社の借家	230	679	2.95	59.2	20.0
民営の借家	1,694	3,531	2.08	47.7	22.9
給与住宅	327	531	1.62	43.7	26.9
間借り	139	211	1.52	24.1	15.9
その他の一般世帯	292	308	1.05	—	—

(注)現時点では、平成22年国勢調査の値は未公表。

資料:国勢調査

## 14 財政

### (1) 財政力等の状況

(単位:千円)

区分	基準財政収入額	基準財政需要額	財政力指数	標準財政規模	実質収支比率	経常収支比率	公債費比率
平成7年度	3,901,032	3,838,363	1.016	5,166,187	6.9%	71.2%	8.1%
8	3,918,231	3,991,422	0.982	5,262,050	6.1%	73.8%	8.1%
9	4,056,750	4,132,152	0.982	5,443,820	7.5%	75.5%	8.5%
10	4,346,966	4,267,854	1.019	5,758,689	9.7%	76.0%	8.2%
11	3,967,798	4,292,879	0.924	5,575,476	8.0%	77.9%	8.5%
12	3,865,481	4,366,809	0.885	5,617,563	11.4%	76.5%	8.8%
13	4,129,165	4,333,310	0.960	5,679,438	9.6%	78.3%	10.3%
14	4,297,665	4,133,004	1.040	5,691,534	3.8%	88.5%	10.7%
15	3,931,247	3,855,100	1.020	5,200,846	5.7%	84.5%	11.7%
16	4,000,040	3,902,329	1.025	5,290,803	7.8%	85.8%	14.6%
17	4,643,982	4,037,599	1.150	6,116,466	9.2%	82.2%	13.6%
18	5,091,709	4,126,891	1.234	6,665,242	6.3%	76.3%	12.4%
19	5,449,600	4,290,083	1.270	7,386,580	7.6%	78.3%	11.1%
20	5,150,235	4,389,010	1.173	6,952,429	5.4%	78.6%	10.8%
21	4,629,863	4,390,669	1.054	6,405,793	6.8%	83.5%	11.4%
22	4,262,479	4,453,901	0.957	6,256,451	5.1%	83.6%	11.3%
23	4,508,087	4,643,591	0.971	6,301,162	-	-	-

注) 実質収支比率、経常収支比率、公債費比率は普通会計数値から算出

資料:企画課

### (2) 平成23年度会計別当初予算額

(単位:千円)

区分	平成23年度	平成22年度	増減率
一般会計	8,953,000	8,670,000	3.3 %
特別会計	土地取得事業	147,695	△ 7.2 %
	国民健康保険事業	2,498,013	9.8 %
	老人保健事業	—	皆減
	後期高齢者医療事業	197,114	0.6 %
	介護保険事業	1,660,894	6.1 %
	公共下水道事業	984,239	0.6 %
	小計	5,487,955	6.0 %
企業会計	水道会計 収益的収入	546,722	0.2 %
	水道会計 収益的支出	516,389	△ 1.7 %
	資本的収入	51,720	△ 56.4 %
	資本的支出	462,289	△ 10.3 %

注) 老人保健事業特別会計は平成22年度末で廃止

資料:企画課

## (3) 平成23年度一般会計当初予算額

(単位:千円)

歳入		歳出	
款別	金額	款別	金額
1 町税	5,435,158	1 議会費	118,679
2 地方譲与税	104,001	2 総務費	1,276,827
3 利子割交付金	11,000	3 民生費	2,312,839
4 配当割交付金	6,500	4 衛生費	1,767,154
5 株式等譲渡所得割交付金	1,500	5 労働費	2,979
6 地方消費税交付金	313,000	6 農林水産業費	206,474
7 自動車取得税交付金	32,000	7 商工費	53,260
8 地方特例交付金	45,500	8 土木費	1,371,289
9 地方交付税	170,000	9 消防費	316,158
10 交通安全対策特別交付金	5,000	10 教育費	616,434
11 分担金及び負担金	131,184	11 災害復旧費	100
12 使用料及び手数料	64,251	12 公債費	890,484
13 国庫支出金	881,885	13 諸支出金	323
14 県支出金	563,890	14 予備費	20,000
15 財産収入	6,176		
16 寄附金	530		
17 繼入金	263,726		
18 繼越金	230,000		
19 諸収入	70,399		
20 町債	617,300		
合計	8,953,000	合計	8,953,000

資料:企画課

## (4) 平成23年度一般会計当初予算構成比

(単位:千円・%)

歳入		構成比		歳出		金額		構成比	
自 主 財 源	町税	60.7	(60.6)	経 常 的 費	人件費	1,478,719	16.5	(16.6)	
	うち法人町民税	6.0	(4.3)		物件費	1,333,407	14.9	(14.2)	
	分担金及び負担金	1.5	(1.5)		維持補修費	51,007	0.6	(0.5)	
	使用料及び手数料	0.7	(0.8)		扶助費	1,219,538	13.6	(11.8)	
	財産収入	0.1	(0.1)		補助費	2,209,364	24.7	(25.2)	
	寄附金	0.0	(0.0)		一部事務組合	1,466,893	16.4	(19.3)	
	繰入金	2.9	(5.9)		その他	742,471	8.3	(5.9)	
	繰越金	2.6	(2.8)		公債費	890,483	9.9	(10.2)	
	諸収入	0.7	(0.8)		小計	7,182,518	80.2	(78.5)	
	小計	69.2	(72.6)						
依 存 財 源	地方譲与税	1.2	(1.2)	投 資 的 的 經	普通建設事業費	684,558	7.6	(9.0)	
	利子割交付金	0.1	(0.2)		補助事業	200,132	2.2	(1.8)	
	配当割交付金	0.1	(0.1)		単独事業	430,426	4.8	(7.0)	
	株式等譲渡所得割交付金	0.0	(0.1)		県営事業	54,000	0.6	(0.2)	
	地方消費税交付金	3.5	(3.3)		小計	684,558	7.6	(9.0)	
	自動車取得税交付金	0.4	(0.5)	災 害 復 旧 事 業 費					
	地方特例交付金	0.5	(0.7)		災害復旧事業費	100	0.0	(0.0)	
	地方交付税	1.9	(1.2)		積立金	321	0.0	(0.0)	
	交通安全対策特別交付金	0.1	(0.1)		投資・出資金	0	0.0	(0.0)	
	国庫支出金	9.9	(7.9)		貸付金	3,700	0.0	(0.0)	
	県支出金	6.3	(5.0)		繰出金	1,061,803	11.9	(12.2)	
	諸収入	0.1	(0.1)		予備費	20,000	0.2	(0.3)	
	町債	6.9	(7.1)		小計	1,085,924	12.1	(12.5)	
	小計	30.8	(27.4)						
歳入合計		100.0	(100.0)	歳出合計		8,953,000	100.0	(100.0)	

注) ( )内は前年度当初

資料:企画課

構成比は、各項目ごと四捨五入をしているため合計が100%にならない場合があります。

(5) 一般会計決算額の推移

① 歳入

(単位:千円・%)

区分	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
		増減率								
1 町税	6,109,725	10.4	6,475,668	6.0	6,378,552	△ 1.5	5,812,879	△ 8.9	5,777,403	△ 0.6
2 地方譲与税	353,245	58.2	123,079	△ 65.2	118,600	△ 3.6	110,618	△ 6.7	108,453	△ 2.0
3 利子割交付金	12,269	△ 31.5	17,071	39.1	17,155	0.5	15,047	△ 12.3	13,906	△ 7.6
4 配当割交付金	10,593	44.4	12,716	20.0	6,099	△ 52.0	5,002	△ 18.0	6,322	26.4
5 株式等譲渡所得割交付金	11,178	△ 17.3	10,013	△ 10.4	2,652	△ 73.5	2,792	5.3	2,356	△ 15.6
6 地方消費税交付金	313,962	6.2	314,863	0.3	302,235	△ 4.0	318,192	5.3	317,645	△ 0.2
7 自動車取得税交付金	85,919	1.5	82,335	△ 4.2	70,827	△ 14.0	41,876	△ 40.9	36,589	△ 12.6
8 地方特例交付金	145,860	△ 19.5	39,896	△ 72.6	70,940	77.8	74,924	5.6	58,345	△ 22.1
9 地方交付税	102,771	△ 24.8	86,183	△ 16.1	84,124	△ 2.4	98,622	17.2	289,881	193.9
10 交通安全対策特別交付金	6,423	3.1	6,339	△ 1.3	5,909	△ 6.8	6,092	3.1	6,026	△ 1.1
11 分担金及び負担金	137,251	△ 2.0	144,051	5.0	134,778	△ 6.4	125,837	△ 6.6	127,588	1.4
12 使用料及び手数料	66,080	△ 4.6	68,209	3.2	67,726	△ 0.7	66,715	△ 1.5	66,925	0.3
13 国庫支出金	409,692	2.4	315,306	△ 23.0	353,760	12.2	887,509	150.9	733,722	△ 17.3
14 県支出金	607,169	42.1	467,290	△ 23.0	491,974	5.3	489,918	△ 0.4	465,246	△ 5.0
15 財産収入	6,711	△ 62.6	23,741	253.8	23,408	△ 1.4	12,365	△ 47.2	78,839	537.6
16 寄附金	44	皆増	338	668.2	10,582	3030.8	892	△ 91.6	2,759	209.3
17 繰入金	177,584	△ 30.0	232,476	30.9	213,522	△ 8.2	469,712	120.0	512,964	9.2
18 繰越金	624,406	41.8	441,440	△ 29.3	724,515	64.1	392,636	△ 45.8	452,965	15.4
19 諸収入	120,931	4.4	65,046	△ 46.2	407,266	526.1	146,086	△ 64.1	78,514	△ 46.3
20 町債	463,100	△ 44.7	340,800	△ 26.4	333,600	△ 2.1	482,900	44.8	594,600	23.1
歳入総額	9,764,913	6.1	9,266,860	△ 5.1	9,818,224	5.9	9,560,614	△ 2.6	9,731,048	1.8

資料:企画課

② 歳出

(単位:千円・%)

区分	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
		増減率								
1 人件費	1,434,175	△ 3.1	1,446,930	0.9	1,441,821	△ 0.4	1,398,145	△ 3.0	1,430,186	2.3
2 物件費	989,119	△ 5.0	1,087,087	9.9	1,090,358	0.3	1,092,118	0.2	1,146,361	5.0
3 維持補修費	38,406	13.8	57,137	48.8	52,222	△ 8.6	49,131	△ 5.9	53,129	8.1
4 扶助費	468,281	14.2	541,564	15.6	554,481	2.4	599,541	8.1	1,008,233	68.2
5 補助費	1,848,685	△ 4.5	2,039,199	10.3	2,297,208	12.7	3,102,505	35.1	2,125,676	△ 31.5
一部事務組合	1,172,012	1.7	1,639,125	39.9	1,681,652	2.6	1,881,777	11.9	1,434,119	△ 23.8
その他	676,673	△ 13.7	400,074	△ 40.9	615,556	53.9	1,220,728	98.3	691,557	△ 43.3
6 普通建設事業費	1,961,624	40.3	947,823	△ 51.7	1,302,718	37.4	796,768	△ 38.8	914,962	14.8
補助事業	504,485	30.7	244,000	△ 51.6	307,971	26.2	229,685	△ 25.4	138,884	△ 39.5
単独事業	1,237,862	26.8	663,117	△ 46.4	952,044	43.6	534,215	△ 43.9	748,456	40.1
県営事業	219,277	515.7	40,706	△ 81.4	42,703	4.9	32,868	△ 23.0	27,622	△ 16.0
7 災害復旧事業費	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
8 公債費	903,793	7.0	866,950	△ 4.1	876,106	1.1	878,849	0.3	878,824	0.0
9 積立金	448,808	190.4	270,926	△ 39.6	447,543	65.2	52,398	△ 88.3	757,037	1,344.8
10 投資・出資金	0	皆減	0	—	2,500	皆増	0	皆減	0	—
11 貸付金	0	—	0	—	340,900	皆増	82,100	△ 75.9	2,100	△ 97.4
12 繰出金	1,230,582	0.1	1,284,729	4.4	1,019,731	△ 20.6	1,056,094	3.6	1,051,070	△ 0.5
歳出総額	9,323,473	8.7	8,542,345	△ 8.4	9,425,588	10.3	9,107,649	△ 3.4	9,367,578	2.9
歳入歳出差し引き	441,439	△ 62.7	724,515	64.1	392,635	△ 45.8	452,965	15.4	363,470	△ 19.8
翌年度への繰越財源	18,757	△ 70.6	160,550	755.9	16,285	△ 89.9	16,077	△ 1.3	43,309	169.4
実質収支	422,682	△ 62.3	563,965	33.4	376,350	△ 33.3	436,888	16.1	320,161	△ 26.7

※千円未満切り捨てのため、差引額が合わない場合があります。

資料:企画課

(6) 町税収入決算額の推移

(単位:千円)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
町民税	2,138,774 35.0%	2,438,604 37.7%	2,531,924 39.7%	2,038,863 35.1%	2,055,267 35.6%
個人	1,168,945 19.1%	1,535,111 23.7%	1,606,242 25.2%	1,578,429 27.2%	1,416,924 24.5%
法人	969,829 15.9%	903,493 14.0%	925,682 14.5%	460,434 7.9%	638,343 11.1%
固定資産税	3,456,005 56.6%	3,511,248 54.2%	3,333,291 52.3%	3,279,585 56.4%	3,216,065 55.7%
固定資産税	3,452,545 56.5%	3,507,894 54.2%	3,330,658 52.2%	3,276,799 56.4%	3,212,199 55.6%
国有資産等所在市町村 交付金及び納付金	3,460 0.1%	3,354 0.1%	2,633 0.1%	2,786 0.0%	3,866 0.1%
軽自動車税	55,324 0.9%	58,441 0.9%	60,769 1.0%	62,495 1.1%	64,765 1.1%
町たばこ税	199,503 3.3%	201,838 3.1%	185,232 2.9%	169,703 2.9%	175,079 3.0%
都市計画税	260,119 4.3%	265,537 4.1%	267,336 4.2%	262,233 4.5%	266,227 4.6%
合 計	6,109,725 100.0%	6,475,668 100.0%	6,378,552 100.0%	5,812,879 100.0%	5,777,403 100.0%
住民一人当たりの 税収入換算額	円 212,971	円 223,576	円 217,646	円 197,234	円 195,566

注) 下段は構成比

資料:企画課

$$\text{住民一人当たりの税収入換算額} = \frac{\text{町税収入決算額}}{\text{各年度末の住民基本台帳人口}}$$

(7) 健全化判断比率

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成20年度	-	-	15.1%	93.6%
平成21年度	-	-	14.8%	102.1%
平成22年度	-	-	15.2%	92.6%

注) 実質赤字比率、連結実質赤字比率は黒字のため「-」で表示しています。

資料:企画課

(8) 資金不足比率

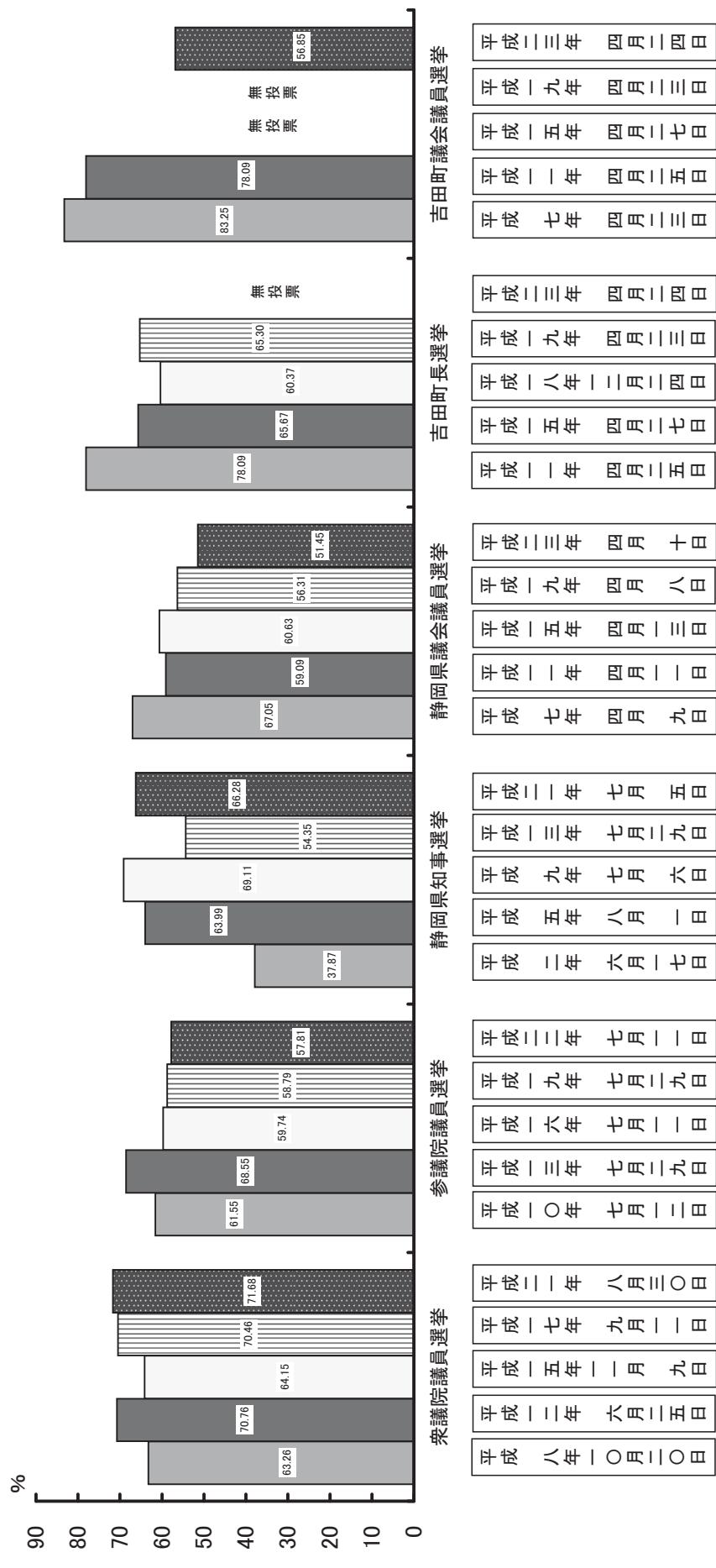
	水道事業会計	公共下水道事業会計
平成20年度	-	-
平成21年度	-	-
平成22年度	-	-

資料:企画課

注) 資金不足額は生じていないため「-」で表示しています。



(3) 選挙投票率の推移



(4) 歴代町・村長

	氏名	就任年月日	退任年月日
初代村長	吉永七六	明治22年5月22日	明治26年11月25日
2	吉永七左衛門	明治26年12月1日	明治28年5月23日
3	益田準一郎	明治28年6月19日	明治33年8月31日
4	八木本之助	明治33年9月11日	明治38年11月10日
5	益田準一郎	明治38年12月21日	明治42年4月11日
6	久保田晴太郎	明治42年4月21日	大正7年10月7日
7	大石廉一	大正7年10月21日	昭和18年10月21日
8	滝井忠平	昭和18年11月5日	昭和21年7月29日
9	久保田恭	昭和21年11月20日	昭和22年4月4日
10	武田千春	昭和22年4月5日	昭和24年6月30日
初代町長	武田千春	昭和24年7月1日	昭和30年4月29日
2	岸端想作	昭和30年4月30日	昭和34年4月29日
3	岩本辰雄	昭和34年4月30日	昭和42年4月29日
4	杉村幸作	昭和42年4月30日	昭和46年4月29日
5	増田保十	昭和46年4月30日	昭和54年4月29日
6	三輪徳一	昭和54年4月30日	平成7年4月29日
7	柳原宏行	平成7年4月30日	平成11年4月29日
8	中村芳樹	平成11年4月30日	平成15年4月29日
9	田村典彦	平成15年4月30日	現在

(5) 町議会

ア 議員定数 13人

イ 党派別現員 日本共産党1人、無所属12人

ウ 役員の構成(平成23年5月31日現在)

議長 八木栄

副議長 藤田和寿

(ア) 常任委員会

a 総務文教常任委員会(7人)

委員長 佐藤正司

副委員長 杉本幸正

委員 平野積 吉永満榮 増田宏胤 藤田和寿 八木栄

b 産業建設常任委員会(7人)

委員長 枝村和秋

副委員長 増田剛士

委員 山内均 三輪正邦 大塚邦子 河原崎昇司 八木栄

(イ) 議会運営委員会(6人)

委員長 増田宏胤

副委員長 藤田和寿

委員 杉本幸正 平野積 枝村和秋 佐藤正司

(ウ) 特別委員会

a 議会広報特別委員会(7人)

委員長 吉永満榮

副委員長 河原崎昇司

委員 増田剛士 杉本幸正 山内均 平野積 三輪正邦

b 議会改革特別委員会(13人)  
 委員長 藤田和寿  
 副委員長 大塚邦子  
 委員 増田剛士 杉本幸正 山内 均 平野 積 三輪正邦 枝村和秋  
 佐藤正司 吉永満榮 増田宏胤 河原崎昇司 八木 栄

## エ 審議された議案(平成22年)

議会	予算	条例	人事	専決処分	決算	意見書等	契約・財産の取得処分 その他	計
第1回臨時会	1							1
第1回定例会	16	3				1	6	26
第2回臨時会		1		3			2	6
第2回定例会	1	3					5	9
第3回臨時会		3				1		4
第3回定例会	7	1	1		9		4	22
第4回臨時会		4					2	6
第4回定例会	3		1					4
計	28	15	2	3	9	2	19	78

資料:議会事務局

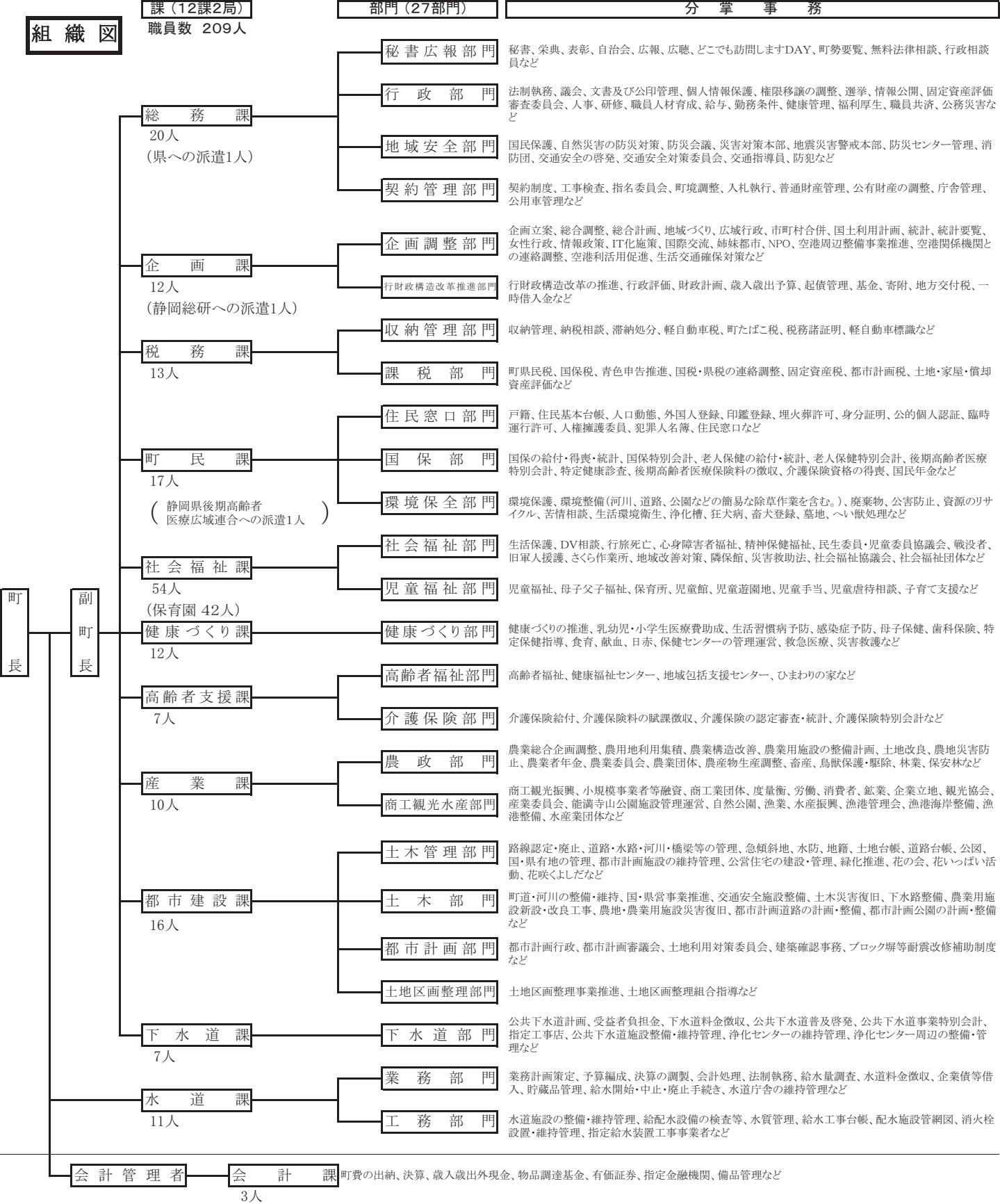
## オ 歴代町議会議長

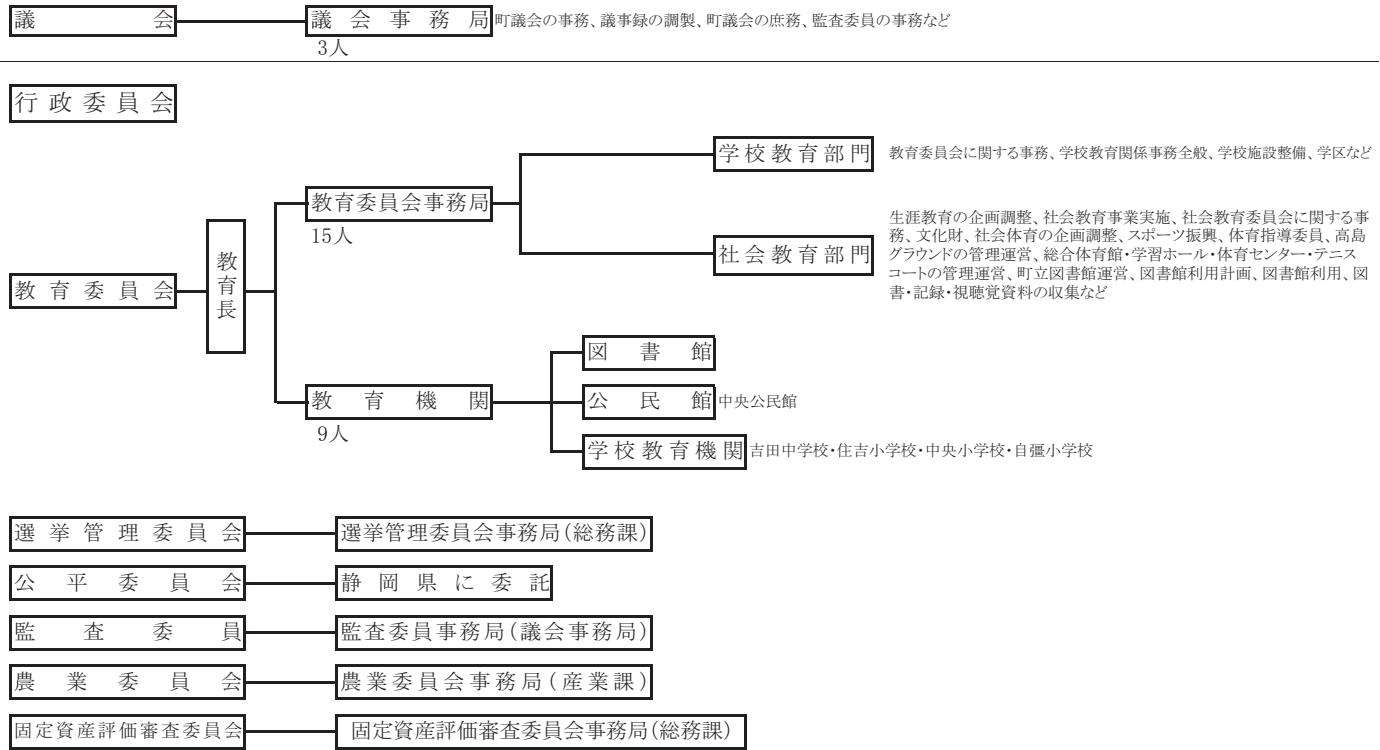
	氏名	就任年月日	退任年月日
初代議長	久保田佑次	昭和22年5月8日	昭和30年4月29日
2	横田喜一	昭和30年5月14日	昭和32年3月19日
3	高橋仁蔵	昭和32年3月20日	昭和33年4月1日
4	岩本辰雄	昭和33年4月2日	昭和34年4月29日
5	岩堀芳夫	昭和34年5月9日	昭和36年5月8日
6	久保田佑次	昭和36年5月9日	昭和38年4月29日
7	三輪伝七	昭和38年5月9日	昭和40年5月8日
8	大石竹次	昭和40年5月14日	昭和44年5月12日
9	増田善祐	昭和44年5月12日	昭和46年4月29日
10	大石敬一	昭和46年5月7日	昭和53年5月9日
11	福世文藏	昭和53年5月9日	昭和55年7月3日
12	大石角一	昭和55年7月3日	昭和56年6月19日
13	福世文藏	昭和56年6月19日	昭和58年4月29日
14	佐藤三木	昭和58年5月12日	平成3年4月29日
15	増田辰美	平成3年5月13日	平成5年5月17日
16	野中慎司	平成5年5月17日	平成7年4月29日
17	大石伊作	平成7年5月11日	平成11年4月29日
18	柳原克彦	平成11年5月10日	平成15年4月29日
19	曾根日呂志	平成15年5月9日	平成16年2月24日
20	増田宏胤	平成16年3月5日	平成18年12月15日
21	三輪正彦	平成18年12月15日	平成19年1月14日
22	吉永満榮	平成19年1月23日	平成21年5月13日
23	増田宏胤	平成21年5月13日	平成23年4月29日
24	八木栄	平成23年5月10日	現在

資料:議会事務局

## (6) 町の機構

(平成23年4月1日施行)





(7) 官公庁等一覧

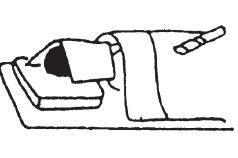
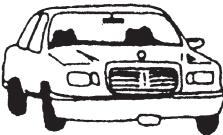
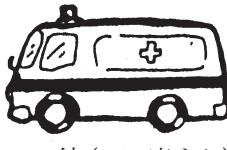
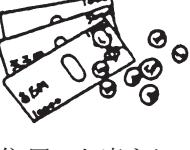
施設名	住所	電話番号	施設名	住所	電話番号
吉田町役場	住吉87	33-1111	展望台小山城	片岡2519-1	32-9286
住吉小学校	住吉2223	32-1476	小山城売店	片岡2499-2	32-9285
中央小学校	片岡850-1	32-1300	吉田榛原学校給食 共同調理場	住吉1500-1	32-1750
自彊小学校	神戸1748-2	32-0009	衛生センター(し尿処理場)	住吉4300-1	32-0848
県立吉田高等学校	片岡2130	32-1241	吉田浄化センター(下水道)	住吉4300-20	33-1100
倉橋学園輝高等学校	神戸726-4	33-4976	吉田榛原消防署	住吉1386-5	32-1141
中央公民館	住吉89-1	32-3121	吉田町交番	片岡2512-1	32-0157
勤労者会館	〃	〃	吉田郵便局	住吉132-5	32-1051
学習ホール	住吉1567	32-7366	住吉郵便局	住吉2230-2	32-1052
総合体育館	住吉180-1	32-5555	国土交通省中部地方整備局 静岡河川事務所	片岡1770-4	32-0067
体育センター	住吉3367-6	—	駿河海岸出張所		
図書館	片岡404	33-3434	ちいさな理科館	片岡400-1	34-5533
保健センター	住吉1567	32-7000	静岡県企業局大井川事務所	川尻4036-2	32-4156
あやめ保育園	住吉3299-15	32-1552	吉田公園事務所	川尻4036-2	33-1420
さくら保育園	住吉1621-1	32-0414	吉田町商工会	片岡1669-1	32-3366
すみれ保育園	川尻1621	32-1117	ハイソン農業協同組合吉田支店	片岡2153	32-1121
さゆり保育園	片岡805-2	32-1650	〃 住吉支店	川尻1688	32-1161
わかば保育園	神戸2092-1	32-0016	〃 川尻支店	川尻2123-1	32-0249
私立ひばり幼稚園	住吉4900	32-0183	静岡うなぎ漁業協同組合	片岡743-1	32-1151
私立ちどり幼稚園	川尻1674-1	32-6140	吉田町漁業協同組合	住吉5436-864	32-0820
中央児童館	片岡805-5	32-3401	吉田町煮干協同組合	住吉5436-13	32-1738
健康福祉センター(はあとぶる)	片岡795-1	34-1111	静岡銀行吉田支店	住吉1981	32-1191
社会福祉協議会(事務局)	〃	34-1800	島田信用金庫吉田支店	住吉1735-1	32-1231
総合障害者自立支援施設「あつまりーナ」	片岡1996-1	34-2000	〃 神戸支店	神戸2190-1	32-0800
高齢者介護ホーム(ひまわりの家)	片岡2002-2	32-5393	焼津信用金庫吉田支店	住吉109-2	32-8311
さくら作業所	〃	32-5080	掛川信用金庫吉田支店	神戸2407-2	33-3711
北区いきいきセンター	神戸2117-1	33-0019			
特別養護老人ホーム 住吉杉の子園	住吉3239	34-5088			
〃 片岡杉の子園	片岡2895	32-0201			
シルバー人材センター	住吉92-1	33-0596			
住吉会館(住吉区自治会事務所)	住吉1567	32-3447			
川尻会館(川尻区自治会事務所)	川尻1623	32-0564			
片岡会館(片岡区自治会事務所)	片岡2488-1	32-5620	<町外施設>		
自彊館(北区自治会事務所)	神戸2167-2	32-9876	清掃センター(さんあーる)	牧之原市細江6664-3	24-0530
住吉コミュニティ防災センター	住吉5274-6	33-2465	リサイクルセンター	牧之原市坂部1615-3	29-0425
川尻浜丁会館	川尻3138-38	—	吉田町牧之原市広域施設組合 (事務局)	牧之原市細江6664-3	24-1000
下片岡会館	片岡1241-3	32-5470			
神戸集落センター	神戸2693-1	32-5628	謝恩閣(火葬場)	牧之原市勝間1506-19	28-0542
神戸西会館	神戸3934-1	32-3692	牧之原警察署	牧之原市細江2737	22-0110
大幡会館	大幡1142	—	榛原総合病院	牧之原市細江2887-1	22-1131

## 16 近隣市町の概況

	吉田町	島田市	焼津市		牧之原市	
			旧焼津市	旧大井川町	旧榛原町	旧相良町
面積(km <sup>2</sup> )	20.84	195.40	46.01	24.54	53.36	58.05
国勢調査[H 22.10. 1]						
人口	29,815	100,276	143,249		49,019	
男	14,954	48,876	69,901		24,048	
女	14,861	51,400	73,348		24,971	
人口増加率(%)	4.1	△ 1.8	0.1		△ 3.2	
世帯数(世帯)	10,253	33,280	49,299		15,607	
[H 17.10. 1]						
産業別人口割合第1次(%)	4.7	8.1	3.0	6.3	16.6	16.6
第2次(%)	48.7	39.0	36.8	41.1	39.2	39.1
第3次(%)	46.6	52.9	60.1	52.5	44.2	44.3
事業所・企業統計調査[H18.10. 1]						
事業所数	1,375	4,497	6,071	1,091	2,812	
従業者数	15,946	38,537	50,768	14,367	25,698	
農林業センサス[H17.2. 1]						
農家数(総農家)	548	2,037	1,577	1,095	1,294	1,459
農業従事者数(総農家)	1,080	5,641	4,192	2,598	4,659	5,016
工業統計調査[H21.12.31]						
(従業者4人以上)						
事業所数	154	369	661		215	
従業者数	8,233	10,894	17,407		11,513	
製造品出荷額等(百万円)	222,876	327,579	543,267		623,364	
商業統計調査[H19. 6. 1]						
事業所数(卸売業・小売業)	305	1,137	1,583	226	719	
従業者数	2,304	6,515	10,224	1,454	4,153	
年間商品販売額(百万円)	59,919	156,860	317,339	49,625	83,388	
財政[平成21年度]						
普通会計歳入総額(百万円)	9,561	37,786	48,747		20,476	
普通会計歳出総額(百万円)	9,108	36,639	46,646		19,303	
普通建設事業費(百万円)	1,465	7,551	9,478		3,980	
財政力指数(19~21年度の平均値)	1.061	0.793	0.942		0.886	
市町税(百万円)	5,813	14,741	22,237		8,014	

※ 財政力指数については普通交付税再算定後の基準財政需要額を用いて算出。

## 17 イラストで見る統計

人口密度		家族		転入	
	1418人(総面積20.84km <sup>2</sup> の1km <sup>2</sup> 当たり) 平成23年3月31日現在の人口 29,542人		3.02人(1世帯当たり) 平成23年3月31日現在 9,795世帯		3.05人(1日当たり) 平成22年度 転入者 1,114人
転出		結婚		離婚	
	3.0人(1日当たり) 平成22年度 転出者 1,099人		0.93日に1組 平成22年度 391組		3.88日に1組 平成22年度 94組
出生		死亡		ゴミ	
	1.21日に1人 平成22年度 302人		1.42日に1人 平成22年度 257人		平均 15t(1日当たり) 平成22年度組合ごみ収集量 5,475 t
水道使用量		下水道使用量		乗用車	
	398㍑(給水人口 33,489人の1人当たり) 平成22年度 1日平均配水量 13,323 m <sup>3</sup>		平均 225.1㍑(水洗化人口 8,935人の1人当たり) 平成22年度 1日当たり平均処理量 2,011 m <sup>3</sup>		1.05台(1世帯当たり) 平成23年4月1日現在 乗用車数 10,278台
火災		犯罪		交通事故	
	14.6日に1件 平成22年中 25件		1.54日に1件 平成22年中 刑法犯認知件数 236件		1.97件(1日当たり) 平成22年中 719件
町職員		教員		消防職員	
	住民 141.3人に1人 平成23年4月1日現在 職員数 209人		小学生 19.5人に1人、中学生 18.3人に1人 平成23年5月1日現在 教員数 小学校 94人、中学校 49人		住民 133.1人に1人 平成23年4月1日現在 職員数 63人、団員数 159人
救急車出動件数		町の台所		町税	
	1.98件(1日当たり) 平成22年中 724件		303,060円(住民1人当たりの予算額) 平成23年度一般会計当初予算 8,953,000千円		195,566円 平成22年度 町税收入済額 5,777,403千円

※ 特に指定のないものについては、人口 29,542人・世帯数 9,795世帯(H23.3.31現在)、1年 365日として算出

## 18 吉田町のあゆみ

昭和24年 (1949)	7月	町制施行 吉田村を吉田町に改称 戸数3,044戸 人口17,559人 吉田村吉田を吉田町住吉に改称 初代町長に武田千春氏就任
昭和26年 (1951)	4月	町長武田千春氏再任
昭和27年 (1952)	4月 11月	町立さくら保育園開園 定員100人 吉田町教育委員会設置
昭和28年 (1953)	9月	台風13号襲来、被害大
昭和29年 (1954)	3月	吉田町電報電話局が開設 電話加入者345台
昭和30年 (1955)	4月 6月 10月 11月	2代目町長岸端想作氏就任 川尻成因寺にちどり幼稚園開園 第1回吉田町スポーツ祭開催 町立わかば保育園開園 定員60人
昭和31年 (1956)	3月 6月	町営住宅20戸建設 ひばり幼稚園開園
昭和33年 (1958)	3月	太平橋架橋 全長980m
昭和34年 (1959)	4月	3代目町長岩本辰雄氏就任
昭和35年 (1960)	4月	神戸、大幡両区を合併し北区に改称 吉田町上水道完成、給水開始
昭和36年 (1961)	4月 10月 12月	町立さゆり保育園開園 定員60人 国道150号富士見橋完成 吉田漁港開港
昭和37年 (1962)	4月 11月	南北両中学校を統合し、吉田町立中学校設置 吉田町体育協会が全国表彰受賞
昭和38年 (1963)	4月	町長岩本辰雄氏再任
昭和39年 (1964)	4月 8月	吉田町文化財に初めて13件指定 吉田町漁業協同組合が榛原町漁業協同組合を合併
昭和41年 (1966)	3月 11月	吉田町農業協同組合が発足 学校給食センター完成給食事業開始
昭和42年 (1967)	4月	4代目町長杉村幸作氏就任 吉田小、川尻小を統合し、中央小学校設置
昭和43年 (1968)	8月 12月	静鉄駿遠線廃止 川尻・住吉海岸を県立自然公園に指定
昭和44年 (1969)	1月 2月 4月 8月	吉田榛原消防署設置 東名吉田インターチェンジ営業開始 町立すみれ保育園開園 定員60人 吉田町80周年記念式典挙行

昭和45年 (1970)	3月	町立あやめ保育園開園 定員60人
昭和46年 (1971)	4月	5代目町長増田保十氏就任 県立吉田高校開校
昭和47年 (1972)	4月	丸榛吉田うなぎ漁業協同組合誕生
昭和48年 (1973)	7月	吉田町文化福祉センター完成
昭和50年 (1975)	4月	町長増田保十氏再任
昭和54年 (1979)	4月	6代目町長三輪徳一氏就任
昭和56年 (1981)	4月	吉田町・榛原町広域施設組合発足
昭和57年 (1982)	4月 11月	勤労者体育センター完成 吉田町総合体育館完成
昭和58年 (1983)	4月	町長三輪徳一氏再任
昭和59年 (1984)	3月	吉田町保健センター完成
昭和60年 (1985)	7月	吉田町学習ホール完成
昭和62年 (1987)	4月 9月	町長三輪徳一氏再任 展望台小山城完成
昭和63年 (1988)	6月	太平橋架替工事完成
平成元年 (1989)	8月	村から町へ100周年記念式典
平成3年 (1991)	3月 4月	高齢者介護ホーム完成(在宅介護支援センター) 町長三輪徳一氏再任
平成5年 (1993)	7月	備前守隧道完成
平成6年 (1994)	11月	新庁舎完成
平成7年 (1995)	3月 4月 11月	公共下水道一部供用開始 7代目町長柳原宏行氏就任 全国吉田町と姉妹町の提携
平成8年 (1996)	3月 8月 10月	吉田町名誉町民第1号 川本二郎氏 吉田中学校野球部全国大会優勝 10月第4日曜日を吉田町民福祉の日に制定
平成9年 (1997)	11月	第8回全国吉田町未来会議を当町で開催 災害時の相互応援協定を締結
平成10年 (1998)	3月 10月	第51回静岡県民スポーツ祭「町村対抗の部」で優勝 「ごみのないクリーンなまちづくり条例」制定

平成11年 (1999)	3月 4月 7月	吉田町榛原町広域施設組合清掃センター(さんあーる)完成 第52回静岡県民スポーツ祭「町村の部」で優勝 8代目町長中村芳樹氏就任 町制施行50周年記念式典 図書館完成
平成12年 (2000)	3月 10月 11月	健康福祉センター「はあとふる」完成 第53回静岡県民スポーツ祭「町村対抗の部」で優勝 第17回国勢調査 人口27,492人 第1回静岡県市町村対抗駅伝大会吉田町チーム町村の部7位入賞
平成13年 (2001)	3月 4月～5月 7月 8月	中央児童館完成 北区いきいきセンター完成 2001年しづおか緑・花・祭開催 59万7千人来場 町立住吉小学校開校100周年記念式典 県営吉田公園供用開始
平成14年 (2002)	5月 11月	第43回都道府県対抗なぎなた大会 【第58回国民体育大会なぎなた競技リハーサル大会】を当町で開催 第13回全国吉田町未来会議を当町で開催 展望台小山城入場者数60万人達成
平成15年 (2003)	2月 3月 4月 10月	町立中央小学校新体育館完成 町立さくら保育園新園舎完成 9代目町長田村典彦氏就任 第58回国民体育大会秋季大会なぎなた競技大会当町で開催
平成16年 (2004)	5月	浜名湖花博吉田町出展庭園「水と緑と城のまち」県知事賞受賞
平成17年 (2005)	1月 10月	町立住吉小学校新体育館完成 第18回国勢調査 人口28,648人
平成18年 (2006)	4月 7月 8月 12月	地域包括支援センター設置 町立自彊小学校新体育館完成 町立住吉小学校区放課後児童クラブ室完成 町立わかば保育園新園舎完成 町長田村典彦氏再任
平成19年 (2007)	4月 8月	町長田村典彦氏再任 小藤路公園全面供用開始 自彊小学校放課後児童クラブ完成
平成21年 (2009)	3月 6月 10月	町立さゆり保育園新園舎完成 富士山静岡空港開校 町制施行60周年記念式典
平成22年 (2010)	6月 7月 8月 10月	ちいさな理科館完成 町立自彊小学校開校100周年記念式典 総合障害者自立支援施設「あつまりーナ」完成 第19回国勢調査 人口29,815人
平成23年 (2011)	4月	町長田村典彦氏再任

---

吉田町統計要覧 平成 23 年版

---

平成 23 年 10 月発行

発 行 吉田町  
編 集 企画課  
榛原郡吉田町住吉 87 番地  
TEL (0548) 33-2135  
印 刷 松本印刷株式会社

---

吉田町統計要覧はインターネットでも公開しています。  
吉田町ホームページ <http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>